

2021-2022 年度 第 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 3 年 4 月 1 6 日	会 場	Web 会議																																	
出席者 (○)	担当副会長 小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・小幡・新村・○徳家																																			
	【書記】																																			
1. あいさつ																																				
(1) 長谷川理事・副委員長より																																				
・ 今期も残すところ、2 回程度の開催となった。19 年間事務所協会に協力をしてきたが、来期は理事、委員会共に退任する。退任はするが、過去のこと等の情報が必要となることもあるでしょうからアドバイザーという形でリモート参加協力したい。																																				
また、コンペ要項の内容チェックも実施できるが、守秘義務の問題があるので、解決頂ければと思います。																																				
依頼者に説明が出来るマニュアル作成（どこまで説明するのか等）をしていきたい。模擬説明も実施する。依頼内容によっては、断ることも視野に線引きする必要もあると思う。（コストの件等）																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 2/15（月） 第 12 回運営特別委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数（4/16（金）現在）</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット（A4）</td><td>1,135</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット（A3 二つ折り）【新版】</td><td>866</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット（A3 二つ折り）【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット（A3 二つ折り）</td><td>428</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>271</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>563</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1,013</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>280</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1,665</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>954</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数（4/16（金）現在）	①	住宅版リーフレット（A4）	1,135	②	住宅版パンフレット（A3 二つ折り）【新版】	866	②	住宅版パンフレット（A3 二つ折り）【旧版】	80	③	会館版パンフレット（A3 二つ折り）	428	④	三井杉田台自治会館	271	⑤	東急白根自治会館	563	⑥	中里町友会館	1,013	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280	⑧	新沢睦町町内会館	1,665	⑨	大豆戸町内会館	954
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数（4/16（金）現在）																																		
①	住宅版リーフレット（A4）	1,135																																		
②	住宅版パンフレット（A3 二つ折り）【新版】	866																																		
②	住宅版パンフレット（A3 二つ折り）【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット（A3 二つ折り）	428																																		
④	三井杉田台自治会館	271																																		
⑤	東急白根自治会館	563																																		
⑥	中里町友会館	1,013																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1,665																																		
⑨	大豆戸町内会館	954																																		
※ 協会へ設計者の紹介等ついて、問合せフォームより連絡があったため、資料送付。																																				
以上が確認された。																																				
(3) 第 1 回 業務支援委員会の報告（4/14（水）実施）																																				
・ 4/7 開催 社会保険労務士による「改正労働基準法のポイント及び助成金制度等について」実施報告																																				
・ 「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」の再実施について																																				
タイムスタンプの利用が前提のようだが、押印が廃止になったので、今後の対応もあるが、重要な事だと感じている。																																				
(4) 自治会館デザインコンペティションの経過報告																																				
①横須賀市森崎リアンシティ自治会館について																																				
・ 再二次審査の概要を報告。																																				
・ 4/17 19:00 契約予定。市の補助金を申請するが、年度内竣工でなくても良いかを確認する。																																				
②横浜市北八朔自治会館について																																				
・ 選定された設計事務所より委員長宛にメールにて連絡があった。																																				
令和 2 年 8 月、設計契約締結。実施設計完了。工務店も決定。令和 3 年 11 月竣工予定。																																				
北八朔下根急傾斜地崩壊危険区域の件があったが、何とか木造で実施できるようになった。																																				
以上が報告され、要項に基づきコンペ手数料を請求することとした。																																				

3. 議題

(1) 森崎リアンシティ自治会建設コンペ 再第二次審査における委員の費用について (通常業務単価) 二次審査立ち会い：2万円／人

- ・2/27(土)開催。リモートでの実施のため、4名(神事協事務局2名、森崎リアンシティ自治会2名)が立会い。
- ・通常通り、立会い費用を支払うこととした。(小林副会長、渡邊委員長、梅澤副委員長、新村委員)

(2) かながわ木造・木育アドバイザー事業について(神奈川県森林再生課の事業)

- ・長谷川副委員長より以下の概要が説明された。
森林環境譲与税の活用として、市町村が木造建築物を建設するにあたり、木造建築についてのアドバイス等を行うアドバイザー派遣制度。木造建築に関するアドバイザー団体としては、建築士会と事務所協会となった。派遣に関わる報酬も用意されている。
4/27開催の統括委員長会の議題とする。
- ・神奈川県森林再生課によるアドバイザー育成講習会が実施される予定。
- ・委員会として協力は出来るが、具体的な内容を県担当者からお聞きすると共に、人数も少ないため、今後の動き次第で対応することとした。

(意見等)

- ・市町村が相手となるため、委員会ではなく支部が関わるのが大事だと思われる。

(3) 住・緑・家のリスク アンケート集計結果について

- ・渡邊委員長より以下の分類としたことを説明。
 - ①ヒアリングシート関係
 - ②募集要項関係
 - ・統一性。担当者による応募作品のチェック(内容と方法)
 - ③講評委員会関係
 - ④第一次審査関係
 - ⑤第二次審査関係
 - ⑥会員向けアピール
 - ⑦対外向けアピール
- ・初めに委員会が行う説明のマニュアルを作成することとした。
担当：渡邊委員長、長谷川副委員長、新村委員
直近に実施した、北八朔自治会と森崎リアンシティ自治会を基に時系列で作成する。
誰が説明しても同じ内容(最低限伝えておくこと)になるようなものを目指す。また、営業力や話術も必要となってくるので、細かい内容とすることが必要。
例えば、想定のあるQ&Aを作成する方法も検討する。

(4) 『住・緑・家』作品集の編集について

- ・前回までの議論では会員向けより対外的な営業ツールとして作成した方が良いとの意見が多かった。
- ・行政に営業をしたときに竣工写真パンフレット(A4版)の方がわかりやすく、反応が良かった。
以上のことから、既存の竣工写真パンフレットを活用し、竣工パンフレットが無い自治会館について、設計者に協力を頂き、作成してまとめてみることにしようかと提案された。

(意見等)

- ・表紙の作品を並べるのはよい。
- ・作成方法としては、簡易製本やクリアフォルダー等で実施しては。
- ・今までのものは継続していくのが良いのでは。

- ・説明がしやすいツール（手持ち資料）として作成し、場合によっては配布しても良いのでは。

- ・今後の進め方については、小林副会長より会長へ打診頂くこととした。

(5) 新年度 県内各市役所等へのリーフレット配布（営業活動）について

- ・補助金制度がある行政に絞って営業活動をする方が効率的である。
- ・横浜市を優先して実行することとした。担当：渡邊委員長、梅澤副委員長
各区役所：5部（自治会版パンフ、実績と神事協パンフ）×全18区役所とした。
- ・平塚市については、長谷川副委員長が実施することとした。
- ・補助金制度については、再度データ収集を行う。

(6) その他

(7) 次回 第2回 運営特別委員会 令和3年6月17日（木）10：00～12：00

2021-2022 年度 第 2 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 3 年 6 月 1 7 日 (木)	会 場	Web 会議																																	
出席者 (○)	担当副会長 ○小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・○小幡・○新村・○徳家																																			
	【書記】																																			
1. あいさつ																																				
・ 渡邊委員長 ・ 6/4 総会にて理事に就任した。																																				
・ 長谷川副委員長 ・ 「住・緑・家」の担当理事であり、18 年間、本会の業務に携わったが、6/4 役員改選にて退任となった。何か相談事がありましたらご相談下さい。																																				
・ 小林前副会長 ・ 遅れて参加のため、参加次第ごあいさつを頂くこととした。																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 4/16 (金) 第 1 回運営特別委員会 議事録の確認																																				
・ 理事会用への報告については、議事録ではなく、内容を抜粋し、別に作成することとした。																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (6/17 (木) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 135</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>826</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>398</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>261</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>553</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1, 003</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>270</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 655</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>944</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (6/17 (木) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 135	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	826	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	398	④	三井杉田台自治会館	261	⑤	東急白根自治会館	553	⑥	中里町友会館	1, 003	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	270	⑧	新沢睦町町内会館	1, 655	⑨	大豆戸町内会館	944
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (6/17 (木) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 135																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	826																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	398																																		
④	三井杉田台自治会館	261																																		
⑤	東急白根自治会館	553																																		
⑥	中里町友会館	1, 003																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	270																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 655																																		
⑨	大豆戸町内会館	944																																		
(3) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
①進捗報告 (合同会社 team AeO 一級建築士事務所より)																																				
・ 自治会の法人化と補助金申請の関係で、2022 年度事業で実施する予定となった。7 月に基本設計を行うが、期間が空くので暫く休憩となる。工事は、2022 年 7 月～2023 年 1 月を予定。 施工者の選定については、年末から年明けに行う予定。施工者選定システムについても自治会へ紹介する。																																				
②確認事項 手数料算定基準について																																				
・ 横須賀市森崎リアンシティ自治会とは、4 回に分割した入金方法で契約した。																																				
・ 手数料の支払い方法については、一括では金額が大きく、設計事務所としてはきついため、分割も可能であるとの議論もあったが、正式には決定していない。 支払い方法は、相談でも良いのではとの意見もあった。																																				
・ それぞれ異なる表現であるため、統一することを検討する。お金の関係は問題となるため必要。																																				
・ 納入方法についても、運営細則では業務報酬の受領後となっているので、設計者の判断で全ての業務が終了して払う場合等もあると思う。どのような事にも対応できるように、協議して決定する等を明記し柔軟な対応ができるようにしてはどうか。																																				
・ ただし書き等を記載しては。																																				
・ 現状は、募集要項で詳細を定められているので、募集要項も柔軟な記載方法にした方がよい。																																				
・ お金の件については、同じ記載にした方がよい。																																				

- ・以上も含めて、運営細則を改定することを検討することとした。
- ・今年度の手数料は、減額の要望もあることから 8%としている。
一律にするのか等も含めて検討して行っても良いのでは。
- ・北八朔自治会館と足並みをそろえたい。
手数料算定基準が募集要項、質疑回答の記載不備等、分かりづらい所もあったため、お詫び文書を作成すると共に申し入れをさせて頂くこととした。(税別契約金額の 10%に消費税での請求)

(4) 横浜市北八朔自治会館 デザインコンペティション経過報告 (渡邊委員長より)

- ・既存建物は解体が終了していた。
- ・令和 3 年 1 月 15 日確認済み。風致地区内行為許可もあり。昨年度に地盤改良工事を実施。
補助金の関係があるため、年度内に竣工予定。
- ・現場見学会の実施等も含め、調整はしていく。その際には、担当した長谷川副委員長にも参加して頂きたい。
- ・活動 P R にはなるため、日時等を決めずに物件の案内をしてはどうでしょうか。希望者がいたら設計者へ打診して、実施して頂くのが良いのでは。
- ・委員会企画として、中間(上棟)での見学会(会員向け)を実施予定とし、渡邊委員長より設計者へ打診することとした。

(5) 神奈川県内市町村 チラシ配布報告

①横浜市北部 9 区 担当：渡邊委員長 配布済(5/13～5/26)

- ・青葉区に訪問し、新規依頼につながったと思われる。効果がでたと報告された。
- ・好意的な所と、そうでない所があったが、受取拒否は無かった。

②横浜市南部 9 区 担当：梅澤副委員長 西区以外配布済(5/24～6/11)

- ・各担当者によって対応が大きく違った。
- ・南区、中区、港南区については、民間団体の推薦は出来ないと担当者より言われ、パンフレットは受領いただけなかった。それ以外の区は話を聞いて頂けた。
南区は、最初は若い担当の方が対応されたが、内容が分からないので上司に相談に行ったところ、そのような対応となった。
保土ヶ谷区は担当者も変わっており、積極的に話を聞いて頂き、受け取って頂けた。
- ・横浜市作成の会館建設マニュアル(会館建設・整備をスムーズに進めるために)あり、渡邊委員長へお渡しした。結構細かく内容が出ていたので参考になると思われる。その中で、施工会社は市内業者であることの縛りがあった。と報告された。設計事務所は問題ないと思われる。
- ・西区は近々に訪問予定。
- ・南区は以前も冷たい対応であったことが渡邊委員長より報告された。

③平塚市 担当：長谷川 6/16 訪問

- ・6/15 に向かったが道路が大渋滞で途中で諦めた。
- ・担当者 2 名で対応頂いた。2015 年に補助金についての調査を実施し、その際自治会の住所を控えて行く事は良しとして頂いた旨を説明。現担当者は厳しくなっており、自治会館の情報を頂くことはできなかったが、P R のためパンフレット等を送付したいと相談。また、平塚市諏訪町会館が 1 件目として実施させて頂き、その際自治会よりとても感謝された。これをきっかけに一般社団法人として取組む事業として位置付けた。また、自治会の建設委員会等は素人なので、補助金申請の際にも図面や見積もりが必要となる、その際にも事前内容をご相談いただければ協力等が可能である。また、利用者には大変喜ばれていることを過去の実績を絡めて話をした。
その際、資料を見せて頂いた。その資料の公開条件にあたはまるような話が出た。
近々に平塚市が自治会連合会との打ち合わせを実施するので、その際に「住・緑・家」コンペの案内をして頂けるとの前向きな対応でした。また、連合会から郵送等の許可が出た時点で、その旨、事務

局へ一報頂きたいとお願いをして来た。外部からの警戒心は、横浜ほど強くないと感じた。今後の対応として、何かあれば、退任後でも長谷川副委員長が対応可との承諾を得た。

(6) かながわ木造アドバイザー団体打ち合わせ報告 6月14日(月)実施(梅澤副委員長より)

- ・協会からは数名が出席し、当委員会より、渡邊委員長と梅澤副委員長が出席。
 - ・酒井専務理事が復命書を作成しているので、後日送付することとした。
 - ・森林環境譲与税を活用した事業である。国が集めた税金を都道府県に配分し、市町村のために活用するようなイメージ。また、パンフレット等も配布された。
 - ・初めての事業であり、内容的に決定していないこともあるが、市町村からの相談内容によるアドバイス対応となる予定。建築に関するアドバイス団体は、一般社団法人神奈川県建築士会もなっている。
 - ・神事協としては、協力をしていくこととなるが、当委員会としてどのように対応していくかは、今後検討する必要がある。詳細が不明なので、様子を見ながらで良いと思う。
 - ・資料については、必要があれば後日送付することとした。(事務局経由で)
- ・神奈川県森林再生課では、以前より話が出ていた。森林環境税と森林環境譲与税については、基本的には森林を守るためのPRに利用することとなっている。人口、森林の面積を按分して配分している。人口は少ないが森林面積が多いところは、結構な金額となったりしている。ただし、県産木材利用の補助金等には利用は出来ない。あくまでもPR費に限定される。そのため、アドバイザー事業での啓発等に利用しているようだ。また、木づかいフェア等の実施予算には今までになく多くの金額を組込み、利用出来るようになると思われる。以上、長谷川副委員長より補足説明あり。
- ・県も初めての事業ではあるが、県で想定している相談については、ある規模の建築物を作る際に、木造で建築可能か。掛かる費用や工期は、鉄骨造や鉄筋コンクリート造と比べてどうなのか。既存建物の内装木質化等に対応できるかどうかなど、設計的な質問を想定している。
- 中規模木造に対しての規制や内容を理解し、的確に応えられるか(アドバイス出来るか)、設計事務所としてのスキルが求められるのではないかな。と思う。専門性も高いのではと思う。
- また、建築士会も同様な対応となると思われる。建築士会の担当の方は、星野様、スミ様と赤岩様でした。
- 神事協では、千賀様、堀池様、三橋様、早川様、内田様、加藤様、福田様、酒井様が出席。
- 当初、福田副会長より相談があった際には、木造専門委員会と「住・緑・家」運営特別委員会では対応頂きたいとのことであったが、木造専門委員会は良いが、より専門的な内容については「住・緑・家」運営特別委員会では難しいと答えた。あまり難しい内容については、勉強会実施も視野に入れているようだ。相談の内容に応じて、木造専門委員会と協力して対応することとなる。

3. 議題

(1) 副委員長の選任について

- ・「住・緑・家」運営特別委員会規程第3条第3項により、委員会内で諮り、副委員長を梅澤様と杉浦様を互選した。

(2) 新規案件 横浜市青葉区千草台自治会館 初回訪問報告(杉浦委員より)

- ・本日追加で送付した資料により説明。
- ・6/7 事務局宛に問合せがあり、6/16 訪問対応。田園都市線の藤が丘駅より徒歩圏内。2,300 所帯程度の住宅地。建て替えの構想は以前よりあった。昨日は5名の方が出席され、実施に積極的であった。既存建物は昭和43年に建築。現在135㎡程度、木造平屋一部中二階あり。老朽化が激しく、修繕に費用が掛かるため、建て替えの話は以前よりあったとのこと。また、コロナの影響で色々な行事が出来なくなっている状況なので、時間に余裕があると時に本腰を入れて取り組みたいとの考えがあるとのこと。
- ・令和4年度中の竣工を目指している。そのためには、横浜市の補助金を利用するため、事前申請が7月末である。申請書類を青葉区へ提出する必要がある。本来であれば、コンペが終了して、決定された設計者が申請するのですが、間に合わないため、先に申請書類を提出する必要がある。そこを

どう対応するのかが問題点である。

具体的な提出資料としては、青葉区役所地域振興課に問合せをし、簡易的なプラン（図面）と一式の見積もり、スケジュールが分かるものを提出して下さいとのこと。委員会としてどう対応していくのかが課題。

- ・要望としては色々出たが、40名くらいが収容できるスペース。個室2部屋、事務所、駐車スペース
- ・敷地は細長く、ウナギの寝床のような形状。用途地域は、第一種住居地域。

建ぺい率：60%、容積率：200%。そのほか、特別な規制はない。

- ・予算は、自治会負担 3,000 万円＋補助金 1,200 万円（補助率 50%）

その他に金融機関より借入れ 1,200 万円 計 5,400 万円の予定。

- ・北八朔自治会館に近い物件。北八朔自治会館の場合は、補助金の事前申請に間に合う日程でコンペを実施した。今回は、事前申請が7月末なので、コンペを実施した後では間に合わない日程である。

事前申請でどの程度のものが必要かが分からない。

また、概算工事費についても建物のボリュームを出して、工事費を算出することは建築士法上の業務であるため、事務所協会では出来ないことを説明。出来るとしたら、過去の事例を参考に規模と工事費からおおよその坪単価を参考にお知らせすることくらいであることも説明。

- ・そのような話をした後でも、その場で申し込みを行うような感じでもあったが、次回 6/30 に再度訪問するが、その際に申込金も支払うとの意向であった。

- ・補助金が使えなくても次年度に実施する意向が強かった。そのため、コンペは実施するとの強い思いがあった。次回工事費の算定に参考となる資料提供が必要と考えるが課題。

- ・6/8 元委員長の上原様より委員長に連絡があり、千草台自治会の役員である小丸様（前会長）と知り合い（ロータリークラブ）で、神事協のことを聞かれたとの連絡があった。しっかりとした団体であると回答したとのことであった。また、上原様へ直接依頼するような話は無いとのことでした。

- ・スケジュールとしては、8月からコンペ実施を説明。

- ・6/30 再訪問。その際申込金等を受領予定。（領収書を杉浦様へ送付することとした。）

（３）同上 コンペ実施可否等検討

<質疑>

- ・補助金の 1,200 万円が無くても実施するとの意向と聞いたが、5,400 万円から 1,200 万円引いた額で実施するという事で良いのか。

→ そういう事です。

- ・予算 5,400 万円の中に什器備品も含まれていることもあるので、その辺りをきっちりと分ける必要があるので、次回訪問時に確認等を実施した方が良い。工事費として使えるのはどこまでか。解体費、登記費用等も含めて、予算に含まれるものを明確にする。後々、問題とならないように注意した方が良い。

→ そうですね。

- ・実質的な話として、コンペを7月～10月に実施するという話ですが、7月は今のタイミングでは厳しいと思う。早くても8月から開始して、1月の臨時総会に間に合うような日程で開催が妥当。あとは、7月末に提出する補助金の事前申請関係が難しいのでは。そのため、来年度の申請に時期を延ばした方が実現性が高いと思います。

→ そうですね。森崎リアンシティ自治会も次年度に伸ばすとの話が出ておりますので、それに近い内容かもしれません。千草台自治会がそのような対応をしてくれれば良いですが。現段階では、事前申請を7月に行うと考えているので、難しい状況。

青葉区役所に問合せをしたところ、図面と見積書は大雑把な内容で良いとのニュアンスであった。見積書も一式で良いとのことと言っていた。そのため、しっかりとしたものの提出は不要とのことでした。そこをどう対応して、誰が行うのかは別の問題であるが。

→ 個人的な仕事としては、過去の物件の図面と工事の見積もりを添付して申請を出す方法はあるが、委員会として勧めるのはどうかと思う。

→ 普通と違うので難しい所です。

- 良く話し合った方が良いのでは。補助金なしでも良いのか。本当は補助金を使いたいとのことであれば、次年度に延期してもらおうとか。それでも、どうしても今年度に申請したいとなった場合は、誰かが担当して対応するかしかない。
- 対応して本当に良いのかとの思いもある。神事協は事務所登録していないので。坪単価と建物のボリュームくらいは出して良いとは思いますが。
- 場合によっては、自治会の名前を入れて、設計者名は入れないものでも良いのでは。市役所は設計者名まで求めている。自治会および市の担当者との相談になるのでは。
- まずは正攻法で依頼し、ダメな場合は違う手を使うか。
- 「住・緑・家」コンペに申込をしたいとの気持ちもあるが、それより来年度に何が何でも建設をしたいという気持ちが強いようです。そのような事から事前申請の対応は、「住・緑・家」コンペの利用有無にかかわらず必要である。相当な決意があるように感じた。
- 木造で作るなら早い方が良く、金額は今後も落ちないと言っている。
- 匿名で問合せをしたとお聞きしましたが、区役所へ自治会の方と担当の方で具体内容を聞きに行けば、お互いに内容を把握できるのではと感じた。どの程度の内容のものが求められているのか。
- 問合せをした感じでは、簡単な手書き図面と一式の見積もりがあれば良いような感じ。見てわかる、例みたいなのがあれば良いのですが。
- 正式に申し込みを頂き、そのために協力すると委員会で決まれば、対応する。ただし、自治会へはあくまでも資料であり、コンペとは別に考えて頂くことを大前提とすることを了承頂く。
- 「住・緑・家」コンペに申し込むことは決定されていて、10万円も用意するといわれた。また、事前申請も7月に実施したいとの意志も固い。なので、どこまでこちらが協力できるかの問題である。
- 「住・緑・家」コンペの申し込みだけをして頂いて、事前申請には協力できないでは、相手方も納得いかないと思う。
- あくまでも参考に図面と工事費を資料提供するのは不味いでしょうか。
- 皆で話し合い決定する。また、協力を頂いた方へ費用の意支払いについても検討する必要がある。
- 次年度に延期するのは難しいとの判断は、コンペのスケジュール等も説明した後の話でしょうか。
- 渡邊委員長よりコンペ実施期間が3か月ほどかかることも説明した。大豆戸自治会館のスケジュールも示して説明した。自治会としては、秋ごろに案が固まり、住民に説明し、了承を得て進めたいとの意向があった。理解はして頂いていると思われる。
- 申込書の写しはもらっている。次回申込金を支払うとのことなので、領収書を作成し、杉浦副委員長へ送付することとした。

・7月末までに区役所へ提出する資料への対応については、どうしますか。誰が対応するのか。また、費用等はどうか。

- 委員会で協力するほかない。ただし、有償で対応することとし、6/30に説明と提案を行うこととした。杉浦委員が対応することです了承された。

今までの経験値と坪単価で工事費の算出をすることとした。

(4) 新年度 県内各市役所等へのリーフレット配布（営業活動）について

《担当エリア分け》

渡邊委員長	川崎市・三浦市
梅澤副委員長	横須賀市、鎌倉市
新村委員	相模原市（区役所含む）
杉浦委員	藤沢市、茅ヶ崎市
小幡委員	大和市、厚木市、海老名市、座間市、伊勢原市
徳家委員	小田原市、南足柄市（県西支部 芝事業部会長に協力頂く）

- ・挨拶文書（会長、委員長の連名）を作成し、一緒に持っていくこととした。
内容については会長に確認することとした。
- ・行政へお伺いする際、担当者も変更されている可能性が高いので、秦野市も実施する。
また、対応や考え方も変わっていることもある。
- ・日事連の要望活動と時期を合わせて、支部長等に同行して実施することも検討する。

(5) 『住・緑・家』作品集の編集について

- ・実際にクリアーフォルダー等で案を作成し、会長に提示することとした。

(6) その他

①かながわブランド県産木材品質認証部会（神奈川森林組合連合会）の委員について

- ・長谷川副委員長、新村委員の後任として、渡邊委員長が担当することとした。

②かながわ木づかい推進協議会（県森林再生課）の部会員について

- ・長谷川副委員長の後任として、渡邊委員長が担当することとした。

③名刺の作成について

- ・杉浦副委員長、徳家委員（確認後）の名刺を作成することとした。

④委員の募集について

- ・各ブロック及び支部へ委員の募集と協力依頼を改めて実施することとした。

(7) 次回 第3回運営特別委員会

令和3年7月12日（月）10：00～12：00 WEBにて

- ・議題：運営細則の改定について

2021-2022 年度 第 3 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」 運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 3 年 7 月 1 2 日 (月) 10 : 00 ~ 12 : 00	会 場	Web 会議																																	
出席者 (○)	担当副会長 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○杉浦 委 員 ○小幡・○新村・○徳家																																			
1. あいさつ 渡邊委員長より																																				
・ 6/28 理事会へ出席したことを報告。 ・ 長谷川副委員長が退任されてしまったが、適宜協力は頂く 予定であることを報告。																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 6/1 7 (木) 第 2 回運営特別委員会議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (7/10 (月) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 135</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>826</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>398</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>261</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>553</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1, 003</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>270</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 655</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>944</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (7/10 (月) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 135	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	826	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	398	④	三井杉田台自治会館	261	⑤	東急白根自治会館	553	⑥	中里町友会館	1, 003	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	270	⑧	新沢睦町町内会館	1, 655	⑨	大豆戸町内会館	944
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (7/10 (月) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 135																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	826																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	398																																		
④	三井杉田台自治会館	261																																		
⑤	東急白根自治会館	553																																		
⑥	中里町友会館	1, 003																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	270																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 655																																		
⑨	大豆戸町内会館	944																																		
(3) 第 3 回理事会報告																																				
日時 : 6 月 2 8 日 (月) 14 : 00 ~ 16 : 00 場所 : 神奈川中小企業センター第 2 会議室 ◎副会長 6 名を理事の互選 (投票) で選出 山口 英生 (横浜)、永島 優子 (川崎)、大和田 優 (藤沢)、小松 正道 (海老名)、杉本 勝郎 (相模原)、山口 雄 (県西) ◎昨年に続き地引網大会は中止、スポーツ大会 (10/30) は様子見で次回以降へ持ち越し。 ◎神奈川県木材業協同組合連合会 かながわブランド県産木材品質認証部会会員の変更について 長谷川前副委員長、新村委員 ⇒変更承認⇒ 渡邊委員長へ ・次回 7 月 1 6 日																																				
(4) 行政用案内文書の会長承認有無について																																				
・ 7/9 正副会長会にて検討頂きましたが、再検討となったことを報告。																																				
3. 議題																																				
(1) 横浜市青葉区千草台自治会館デザインコンペティションについて																																				
・ 6/30 自治会と打合せを実施。その際、申込を頂いた。 ・ 補助金の事前申請資料として、図面と見積書案 (4,400 万円) を作成したことを報告。自治会へは、あくまでも補助金のための資料であることを説明する。後々、問題とならないようにすること。また、スケジュールについては、後日対応することを併せて報告。																																				
1) 募集要項案の内容検討																																				

①現況敷地図について

- ・敷地境界を再確認する。
- ・東名高速道路があるので、ネクスコ中日本へ協議書を提出する必要がある。
- ・擁壁の安全確認は、応募者にて確認することを要項に記載する。

②申込書類等について

- ・建設地：横浜市青葉区千草台 22-11 又は 13。再度確認する。
- ・同意事項にチェックが入っていなかったなので、チェックを頂くこととした。
- ・建物規模の要望としては、2階建て以上であった。
- ・井戸についての取り扱いを確認する。

③要項案について

- ・6. コンペの条件 2. 計画条件、vi. 計画の上で、重視したい点及び希望・要望について絶対条件と希望条件を分けて頂きたい。コンペの提案の幅が広がるので。
また、予算、工期について、自治会全体の総意と個人の思いは別にした方がよい。
- ・初めに要望諸室を記載したほうがよい。そのほか詳細も含めて、整理が必要であるとする。
- 例えば、トイレの総数、天井に埋め込みスピーカー設置、神棚の設置についての場所指定等が必要では。
- ・什器は、予算に入っている、いない。 → 入っていない。
- ・ゴミ置場の大きさやスペースの記載について確認が必要では。

以上は次回の打合せ時に確認することとした。

- ・1 1. 注意事項等 1. 決定設計者の義務等 iv. 選定された事務所は、設計・工事監理業務完了後、速やかに手数料を神事協に支払う。
※手数料＝設計監理料（税別）×10%＋消費税 について
振込手数料は、設計者負担とする。
手数料＝設計監理料（税別）×8%＋消費税へ修正する。
- ・3階建てについては、厳しい（予算オーバー、現実的に厳しい。）との話をし、条件を再確認する。
- ・スケジュールについて、8月2日の登録開始は厳しいのでは。
→ 設計者の選定が秋までにとの要望があったため、逆算して案を作成した。これについても、再確認する。また、7月30日に予定されている自治会の運営委員会に諮るのかも併せて確認する。
- ・7. 応募手続き等 2. 応募登録 ii. 応募登録料について
10,000 円を、11,000 円（税込）へ修正する。また、振込手数料は、応募者負担とする。
- ・1 1. 注意事項等 3. その他 i. 令和4年度に補助金の本申請を行う。へ修正する。
- ・事務手数料は、10%を8%へ修正する。
振込手数料は、振込者負担とする。（細則第3条第3項を改定する。）

(2) 申し込み費用10万円 or 10万円＋消費税について

- ・10万円＋消費税とすることとした。
- ・運営細則の改定（案）を委員長が作成することとした。
- ・コンペ手続きフロー、コンペパンフレットのプロセスに申込金の税込み金額 110,000 円のシールを貼って対応することとした。

(3) その他

①横浜支部 仕事展への対応について

- ・ 11/4～11/16 横浜市役所展示スペースにて開催。
11/13 (土)「住・緑・家」相談会を実施。対応は、渡邊委員長、梅澤副委員長とした。

(4) 次回 第4回運営特別委員会

令和3年8月27日(金) 10:00～12:00 ZOOMにて

2021-2022 年度 第 4 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録 (案)																																				
開催日時	令和 3 年 8 月 2 7 日 (金)	会 場	Web 会議 (一般社団法人神奈川県建築士事務所協会)																																	
出席者 (○)	担当副会長 大和田・杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・杉浦 委 員 小幡・○新村・○徳家 アドバイザー ○長谷川																																			
1. あいさつ 渡邊委員長より																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 7/12 (月) 第 3 回委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (8/5 (木) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 135</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>826</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>362</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>261</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>553</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1, 003</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>270</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 655</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>944</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (8/5 (木) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 135	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	826	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	362	④	三井杉田台自治会館	261	⑤	東急白根自治会館	553	⑥	中里町友会館	1, 003	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	270	⑧	新沢睦町町内会館	1, 655	⑨	大豆戸町内会館	944
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (8/5 (木) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 135																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	826																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	362																																		
④	三井杉田台自治会館	261																																		
⑤	東急白根自治会館	553																																		
⑥	中里町友会館	1, 003																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	270																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 655																																		
⑨	大豆戸町内会館	944																																		
(3) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・補助金の関係から R4 年度事業とすることに決定した。 7 月に基本設計承認され、8-9 月は休憩、10 月から自治会との打合せを再開する。 年末にかけて実施設計を進め、今年度中に施工会社を決定すべく調整し、令和 4 年度初めから補助金 事前協議予定。																																				
(4) 横浜市北八朔自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・9 月末に上棟、1 月末に竣工予定。設計者より見学会の実施は可能との回答を得ている。 開催方法等については、木造専門委員会が 4 月に伝統工法の住宅見学会を実施しているので参考に する。1 回あたり 5 名程度 (先着順) で数回実施しては。との意見もあった。 渡邊委員長が案内 (案) を作成予定。																																				
(5) 委員募集についての報告																																				
・8/4 付で各支部長へ推薦依頼をし、8/25 を締切としていたが推薦が無かった。 また、以前募集した際も、同様な結果であったことが報告された。																																				
・コンペに参加された方に打診し、お願いをすることとした。大豆戸町内会館コンペ以降の参加者一覧 を作成し、委員へ送付し、検討頂くこととした。																																				
・推薦が無かったことから、委員名簿 (案 以下参照) を理事会へ上程することとした。 また、客観的な判断も必要のため、オブザーバー・アドバイザーとして前担当理事の長谷川様に参加 頂くことについて、渡邊委員長から担当副会長に確認することとした。																																				

支 部 名 等	氏 名	事 務 所 名 等
担当副会長 (藤沢支部)	大和田 優 おおわだゆたか	DAITOC一級建築士事務所 〒251-0876 藤沢市善行坂 1-1-31 TEL 0466-82-1203 FAX 0466-84-0282 yutaka_ohw@daitoc.jp
担当副会長 (相模原支部)	杉本 勝郎 すぎもとかつろう	スタジオアートクリエイト一級建築士事務所 〒252-0321 相模原市南区相模台 4-6-14 TEL 042-766-3684 FAX 042-766-3684 tg7k-sgmt@asahi-net.or.jp
委員長 (横浜支部)	渡邊 靖 わたなべやすし	(株)ワタナベ福祉設計一級建築士事務所 〒246-0013 横浜市瀬谷区相沢 5-25-6 TEL 045-444-9510 FAX 045-444-9520 watafuku.sekkei@gmail.com
副委員長 (横浜支部)	梅澤 裕 うめざわゆたか	(有)YU設計企画一級建築士事務所 〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-17-2A TEL 0467-40-5159 FAX 0467-40-5259 info@yuu-archi.com
副委員長 (藤沢支部)	杉浦 滋 すぎうらしげる	(有)リフォームカウンスル建築設計事務所 〒251-0038 藤沢市鵠沼松が岡 4-4-22 TEL 0466-50-0741 FAX 0466-53-5721 sp8r7f89@festa.ocn.ne.jp
委員 (大和綾瀬支部)	小幡 剛志 おばたつよし	(有)徳豊設計 〒242-0016 大和市大和南 1-5-5-201 TEL 046-263-8377 FAX 046-263-8963 tokuho@mx1.alpha-web.ne.jp
委員 (相模原支部)	新村 玲子 にいむられいこ	(株)RAN企画設計 〒252-0303 相模原市南区相模大野 2-16-9 TEL 042-747-8102 FAX 042-747-8106 r.niimura@ran-kikaku.com
委員 (県西支部)	徳家 明美 とくやあけみ	合同会社 team AeO 一級建築士事務所 〒259-0312 足柄下郡湯河原町吉浜 315-2 TEL 0465-46-9736 FAX 0465-46-9754 akemitokuya@teamaeo.com
オブザーバー・アドバイザー (県西支部)	長谷川 匡 はせがわただし	長谷川設計 〒259-0301 足柄下郡湯河原町中央 5-1603-1 TEL 0465-62-3666 FAX 0465-62-3658 h-sekkei@cameo.plala.or.jp

3. 議題

(1) 横浜市青葉区千草台自治会館コンペについて（渡邊委員長より経過を説明）

- ・6/30 にコンペ申込金 10 万円を受領し、ヒアリング実施。
- ・7/13 補助金事前申請用の資料を作成頂きたいとの要望があったことから過去の「住・緑・家」コンペ作品に準じて坪単価 80 万円程度のプラン図面と概算見積書を作成し提示。
その内容を見た参加者より 2 階を広くしたいとの要望があり、予算の増額等についての手続きが必要のため、令和 3 年度の補助金事前申請は見送り、令和 4 年度の補助金事前申請での対応とするため、一旦コンペ実施を延期することとなった。
- ・今回の件で、自治会が描いていた自治会館を建設するためには、1,000 万円程度の予算が不足することが明らかになった点は、コンペ開始前で良かった。今後の参考となる事例である。
- ・次回の打合せ日程は、未定。
- ・対応費用については、イレギュラーな対応となっているため、検討することとした。（以下参考まで）
6/17 第 1 回 事前説明 8,000 円×2 名

6/30 第2回 ヒアリング 36,000 円×2名
7/12 第3回 打合せ 8,000 円×2名
未定第4回 内容による

(2) 規程等の改定について

①要綱について

- ・応募事務所を応募登録事務所へ変更（第4条、5条、6条）
- ・改定日の追記
- ・付則の追記

②運営細則について

- ・第1条中 要綱第12条 を 要綱第11条へ変更
- ・第2条中 この事業に参加するものは を コンペ等に応募する事務所は（以下、「応募登録事務所」という。）へ変更
- ・第2条に また、応募登録事務所は、応募登録料として10,000円（消費税別）を納入する。なお、振込手数料は、振込者の負担とする。 を追加。
- ・第3条中 応募事務所 を 応募登録事務所へ変更
- ・第3条の項を修正
- ・第3条の第2項中 契約金額（税別）の10% を 設計・工事監理委託契約金額（消費税別）の8%に 変更
- ・第3条の第4項中 振込手数料は、神事協の負担とする を 振込手数料は、振込者の負担とするへ変更
- ・改定日の追記
- ・付則の追記

③手続きフローについて

- ・4. 申込費用10万円に （消費税別）を追記

④申込書（様式1）について

- ・注意書き部分 申込費用100,000円に （消費税別）を追記

以上を改定案とし、修正したものを各委員へ送付し、確認頂くこととした。確認後に総財務委員会を経て理事会へ上程することとした。

(3) 県内各市役所等へのリーフレット配布（営業活動）について

- ・行政用案内文書について、正副会長会にて疑義があり、再検討するよう依頼があった。
- ・名刺代わりのあいさつ状的なものとして必要。渡す相手にもよるが、会長名が入っていた方が、重みがあって良い。また、押印も対行政なので必要。
- ・わかりにくい表現等もあるため、フローチャート等を駆使し、修正案を渡邊委員長が作成することとした。

(4) 『住・緑・家』作品集の編集について

- ・案を作成し、会長へ提示することとした。

(5) 木づかいと活性化の今後のあり方 PT 構成員の推薦依頼について

- ・神奈川県森林再生課より標記プロジェクトチーム構成員の推薦依頼があった。
推薦委員は、木づかい推進協議会の委員もしくは、部会員にお願いしたいとの要望あり。
- ・それぞれの協議会の概要を確認。一部重複して協議会メンバーとなっている団体もある。
- ・川上と川下に分かれているが、同様な内容を実施している部分もあることからあり方を検討することは良いと思われるとの意見もあった。
- ・推薦者は、木づかい推進協議会部会員の渡邊委員長とした。

(6) その他

- ・なし

(7) 次回 第5回委員会

- ・候補日：10/18、10/20、10/22、10/28、10/29 いずれも午前

各委員へ調整さんにて開催日を調整することとした。

2021-2022 年度 第 5 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 3 年 1 0 月 2 8 日 (木) 10～12 時	会 場	Web 会議 (一般社団法人神奈川県建築士事務所協会)																																	
出席者 (○)	担当副会長 大和田・○杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○杉浦 委 員 小幡・○新村・○徳家 アドバイザー ○長谷川																																			
1. あいさつ 杉本副会長より 会員のためになる事業の一つなので、よろしくお願いいたします。																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 8/27 (金) 第 4 回委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (10/28 (木) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 135</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>826</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>362</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>261</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>553</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1, 003</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>270</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 655</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>944</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (10/28 (木) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 135	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	826	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	362	④	三井杉田台自治会館	261	⑤	東急白根自治会館	553	⑥	中里町友会館	1, 003	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	270	⑧	新沢睦町町内会館	1, 655	⑨	大豆戸町内会館	944
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (10/28 (木) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 135																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	826																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	362																																		
④	三井杉田台自治会館	261																																		
⑤	東急白根自治会館	553																																		
⑥	中里町友会館	1, 003																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	270																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 655																																		
⑨	大豆戸町内会館	944																																		
・横浜支部しごと展 (11/10～11/16) にてチラシ等の配布が可能か検討する。(横浜市役所のアトリウム)																																				
(3) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・10/16 より打合せを再開。今年度内に施工会社より見積もりを頂き、4 月着工を予定。また、補助金の関係もあるため年度内に竣工するスケジュールで実施。																																				
(4) 横浜市北八朔自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
①10/9 (土) 構造見学会の実施報告																																				
・今回は無料としたが、設計者との調整が不足していたため、周知期間も 1 0 日程度と短く、参加者も少なかった。また、総財務委員長からご意見も頂いた。 設計者から細かなところまで直接話が出来たのは、参加者にとってはとても良かったと感じた。 次回は竣工見学会 1 月末ごろに実施予定なので、設計者との連絡を密にして実施日を設定すると共に周知期間を長く (最低でも 1 か月程度) 設けることを目標とした。																																				
(5) 横浜市千草台自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・10/27 自治会長へ電話にて連絡。話は進んでいない。また、全体総会も開催できていないため、自治会館の建替えの総意が取れていない状況。総意が得られないと先に進めない。会長が孤軍奮闘している様子が見て取れる。 会長は次年度に予算申請をしたいようだが、進め方が分かりづらい様子であったと報告された。 「住・緑・家」として、進め方を指南する必要があると感じた。																																				
・6 月、7 月に打ち合わせをした時には上手く進むと思ったが、希望する規模と金額の相違が判明し、止まってしまっている。																																				
・自治会長と、自治会幹部との連携が上手く取れていない可能性が高く、自治会長と自治会幹部を交えた「住・緑・家」運営特別委員会担当者で相談打合せ会議を実施することを提案しても良いのでは。また、資金が不足しているので、何年か先延ばしにして実施してはどうか等の意見もあるようです。																																				

- ・今後の対応としては、1 か月/回程度で連絡をとり、状況を確認することとした。
- ・申込金も頂いているので、具体例を挙げて、色々なアドバイス（建設委員会を作った方が良い等）はしていくべき。気軽に相談できる相談体制を取り、その都度対応するほかないのでは。

（6）行政用案内文書についての報告

- ・各自治体を廻る時にパンフレットの表紙として使用するために作成。
- ・文章は変更していないが、ビジュアル的に分かりやすいようにした。また、「住・緑・家」コンペを利用すれば起こりうる問題点等を多少なりとも緩和できることを記載した。
また、大和田副会長のアドバイスにより、QRコードを記載した。
- ・原案を 11/19 正副会長会へ提出して確認を頂くと共に問題が無ければ使用していきたい。

（意見等）

- ・イラストが出来て、分かりやすいし、読みやすくなった。
喧々諤々（けんけんがくがく）とあるが、正確には侃侃諤諤（かんかんがくがく）のようである。どのように対応していくかは、委員会で判断すればよいと思います。
「わいわいがやがや」、議論しているのが分かれば。

（7）「住・緑・家」メーリングリスト及びQRコード作成についての報告

- ・大和田副会長のアドバイスにより作成した。（sumika@j-kana.or.jp）
全員へ送付する時には漏れがないため、活用、運用していくこととした。

（8）10/4（月）第3回 業務支援委員会の報告

- ・特定建築物定期調査業務「スキルアップ講習」（Web 講習）
 - ・11/9 開催「改めて BIM とは？～JW からのゆるやかな BIM への移行～」WEB セミナー
 - ・震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会（Web 講習）
（平成28年度の開催し、技術者証の有効期限が令和4年3月のため、更新希望の方は受講が必要。）
- 以上、現在受講申込を受付けているので、申込協力を依頼した。

（9）10/26（火）かながわ森林・林材業活性化協議会とかながわ木づかい推進協議会の今後のあり方プロジェクトチーム第1回検討会の報告

① 2つの協議会の現状についての説明。

県産木材の生産量目標である 3 万 m³/年を安定供給できるようになった成果があるが、両協議会とも設立から長期間が経過し、運営上の課題も抱えている。また、協議会の役割や会員の重複もあることから、改めて両協議会の役割や事業の見直し等を含め、再検討をし、円滑な組織運営を図るための検討を行うことが目的。

ア．「かながわ森林・林材業活性化協議会」の主事業と運営状況

- ・県産木材活性化対策事業（森林・林業活性化推進事業、県産材利用普及事業、木材利用情報普及事業、県産木材住宅促進事業）
- ・かながわ認証木材活用促進事業（県産木材産地認証管理）
- ・収入は、2 種類の補助金、会員会費と認証申請手数料および繰越金である。令和5年には自己資金が底をつき、収支が赤字になる。また、補助金の補助率が 1/3 であり、裏負担 2/3 の負担金を支払えなくなる状況。

イ．「かながわ木づかい推進協議会」の主事業と運営状況

- ・事業PR（かながわ家づくりフェア（平成31年度で終了。）、かながわ住まいづくりフェア後援、県他部署イベントへの参加、東京都主催の WOOD コレクションへ協議会会員が参加）
また、令和2年度から新たなイベントを企画したが、コロナ禍のため実施できていない。
- ・県産木材の河上・川中の取組み紹介（県産木材活用推進セミナー）
- ・収入は、会員団体負担金、県産木材普及促進事業費および繰越金である。直近3か年では、約 20 ～25 万円の繰越金があり、黒字ではあるが、目減りしている状況。

②検討項目等

- ・再編統合を含むそれぞれの会のあり方について
- ・資金繰りや補助事業の実施方法等を含む取組内容の見直し
- ・新たなイベント等の検討

(意見)

- ・実施事業も重複している所があるため、統合すべきであるとする。
- ・県産木材の利用促進等の普及活動は継続すべきである。

3. 議題

(1) 見学会派遣スタッフ等の報酬検討について

1) 考え方として

- ①まずは会として、他の委員会と足並みを揃える必要が有る。
- ②見学会は委員会と同じ扱いとするのか、再度、協議して共通認識が必要。
- ③委員会と同じ扱いの場合、参加スタッフ全員に報酬を支払うのか？
- ④委員会と同じ扱いの場合、交通費支給だけで良いのでは？

- ・委員会の場合は、事務所から神事協までの交通費と通信費を支給している。
- ・現状、講習会やイベント等の手伝い費については、会場までの実費交通費を支給している。
課題としては、講習担当を2名としたが、担当以外の方が現場で手伝った場合でも、担当者のみに支払う。のが現状。
- ・講師料や苦情相談対応については、別に費用を支払っている。

(意見等)

- ・PR普及活動は、委員会の扱い。
- ・ボランティア団体なので、致し方ないとの考えもある。
- ・収益のバランス（範囲の中）で、支給してはどうか。
- ・コンペ開催のためには、現在決められた内容で良いと考える。
- ・普及活動であっても、交通費は支給して欲しい。
- ・行政への営業活動費用については、申告制（日時、場所）とし、臨機応変としては、各委員でデータ（日時、場所、交通費）として残して頂きたい。
- ・横浜市の場合、3か所／日で考えると4,000円/人程度は頂きたい。
- ・PR活動（講習会、見学会等を含む）についての費用を「住・緑・家」対応別費用支払い一覧へ追加する案を作成することとした。

(2) 「住・緑・家」作品集の編集について

- ・表紙に「住・緑・家」パンフ、見開きにA3サイズの地図と竣工写真、会館パンフA4各種を入れる形で案を作成。ファイルが450円/冊と高額となっている。
- ・営業用として作成。また、委員が説明用に使用するのか。
- ・汎用性のあるものが良い。（印刷は追加等が出来ないため、無駄となる可能性が高い。）
- ・現在、「(仮称) 会員サポートセンター」を設置を検討している。神事協の魅力として、外部に対してのPRしていく予定。
- ・委員長作成の案を会長に見て頂くこととした。

(3) 「住・緑・家」委員候補者の推薦依頼について

- ・渡邊委員長が趣旨等を説明。
8/4付で各支部へ推薦を依頼したが、推薦が無かったことから、依頼文書（案）を作成した。

(意見等)

- ・支部では人が出せない現状もあるため、ピンポイントで送付しては。ただし、支部長へもピンポイントでの打診をすることをお知らせした方が良い。
 - ・コンペ参加者へ送付してはどうか。
 - ・所員の方々も視野に入れてはどうか。所長の判断にはなってしまうが、良い経験にはなる。文面に記載することとしては。
 - ・最後になお書きとして、「なお。コンペ参加者等にお声がけをすることもございますので、ご了承ください。」を入れる。
- ・渡邊委員長が依頼文書を一部修正することとした。修正したものを委員へ送付し、確認等を頂くこととした。

(4) 10/9 横浜市北八朔自治会館構造見学会に関する「広報KANAGAWA」1月号掲載希望記事について

- ・「住・緑・家」運営特別委員会の活動PRを兼ね、実施報告記事を掲載すると共に次回の竣工見学会につなげるために作成。内容については、設計者の伊藤様にも確認を頂いている。
- ・会誌編集専門委員会へ掲載希望をし、了承された。内容の一部を修正し、会誌編集専門委員会へ提出することとした。

(5) 次年度事業計画および予算の作成準備

- ・今年度の予算を参考に配布。
- ・11/19 理事会において正式依頼される予定なので、次年度実施したいことなどを検討頂き、提案頂くこととした。

(6) その他

- ・なし

(7) 次回 第6回 運営特別委員会

令和3年12月9日(木) 10:00~12:00 WEBにて

2021-2022 年度 第 6 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 3 年 1 2 月 9 日 (木) 10～12 時	会 場	Web 会議 (一般社団法人神奈川県建築士事務所協会)																																	
出席者 (○)	担当副会長 大和田・○杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 梅澤・○杉浦 委 員 小幡・○新村・○徳家 アドバイザー ○長谷川																																			
1. あいさつ 渡邊委員長より																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 10/28 (木) 第 5 回委員会議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (12/9 (木) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 115</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>786</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>312</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>240</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>533</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>975</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>250</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 629</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>917</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (12/9 (木) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	786	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	312	④	三井杉田台自治会館	240	⑤	東急白根自治会館	533	⑥	中里町友会館	975	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	250	⑧	新沢睦町町内会館	1, 629	⑨	大豆戸町内会館	917
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (12/9 (木) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	786																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	312																																		
④	三井杉田台自治会館	240																																		
⑤	東急白根自治会館	533																																		
⑥	中里町友会館	975																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	250																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 629																																		
⑨	大豆戸町内会館	917																																		
※ 11/10～11/16 横浜支部しごと展、11/25 県建築住宅部との意見交換会にて使用																																				
(3) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・実施設計中であることが報告された。																																				
(4) 横浜市北八朔自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・会報KANAGAWA 1 月号掲載予定原稿の確認																																				
・1 2 月に建物は完成する予定。1 月に外構工事が完成予定。そのため、見学会は設計者と相談し、当初予定していた 1 月ではなく、3 月に実施する予定とし、詳細を詰めることとした。																																				
(5) 横浜市千草台自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・12/7 渡邊委員長へ自治会副会長より連絡があった。 内容は、進めたいが合意形成が取れていない。長く住んでいない方より反対意見もある。そのため、何故建替えをするのかの理由、根拠として、耐震性が無いためとしたいが、耐震診断を実施して頂ける方を紹介して欲しいとのこと。また、この件については、自治会長も知っているとの話であったが、確認のため、杉浦副委員長より連絡することとした。																																				
・内容を協議したいので、本日の議題に追加することとした。																																				
(6) 行政用案内文書についての報告																																				
・11/19 (金) 正副会長会において、多少の意見はあったが、承認されたことを報告。 営業実施については、行政担当者も変更となることも多いため、年度明けからとした。																																				
3. 議題																																				
(1) 横浜市千草台自治会への対応について																																				

①打合せ実施について

- ・自治会の会長と副会長の意思統一等ができていないのが不明のため、二人が同席の場で話をすることが重要で、杉浦副委員長より年内（12/20以降）にて実施調整することとした。

※ 杉浦副委員長が12/14（火）に自治会長へ電話したところ、1月8日（土）に建設委員会、10日（月）に役員会を開催するので、その結果報告を自治会長から杉浦副委員長へ連絡して頂くことになった。

（意見等）

- ・自治会の内部干渉に成りかねないため、出向くのは控えた方がよい。
- ・実施の有無も含め、事実（現在の状況 程度の言い回しではいかがでしょうか）を確かめる必要がある。
- ・一度は同席にて話し合いをする必要が有ると考える。ただし、立ち入りすぎに注意する。

① 相談頂いている耐震診断ができる方の紹介について

- ・横浜市が作成している技術者名簿を渡しては。ただし、登録者の名簿はあるが、会員と非会員の区別がないので、会員へラインマーカーを引いて渡すことも検討する。

※ 渡邊委員長が12/15（水）に自治会長へ電話したところ、自治副会長から耐震診断が必要ではという意見は聞いているが、そういったことが何故必要なのか私にはよくわからないとのこと。
自治会長：30～40代 専業主婦
自治副会長：60代 企業経営者
「住・緑・家」運営特別委員会としては、会長、副会長の双方との意思疎通に留意しながら進めることとする。

（意見等）

- ・名簿の紹介だけで良いのでは。
- ・耐震補強の実施で、新築は取りやめの可能性も有るため不安要素となる。
名簿を紹介する際に、「参考までに」等の言葉を添えてお願いすれば良いのでは。
- ・補強で進む場合も考えられるが、自治会の判断で良いと考える。

③自治会の建替えについての意思統一について

- ・自治会長へは、杉浦副委員長より建て替えについての表決をして欲しいと伝えた。
- ・自治会の意思（対応）が決定してから進めた方がよいのでは。

④その他

- ・北八朔自治会館の竣工見学会の案内をすることとした。

（2）見学会等派遣スタッフ等の報酬検討について

- ・記載文書に「概ね」、「合計で」、「程度」等の記載があるため、「概ね」に統一することとした。
- ・費用については、案の通りとした。
- ・＜検討事項＞については、今後同様な議論があるかも知れないため、本日付の検討結果として、以下の通り記載しておくこととした。

＜20211209 検討結果＞

内容	コンペとならない場合でも、会員に業務が紹介できた場合にその会員から紹介手数料等を徴収するか否か。
----	--

結果	クライアントがコンペを希望しないで、設計者のみ紹介の場合は、コンペ運営をしているのは異なるため、手数料の徴収は無しとする。
----	---

(3) 「住・緑・家」作品集の編集について

- ・11/19に会長へ前回検討した内容を提示したが、イメージが違うとのことであった。
また、その際に会長のイメージを聞き、今回資料提出をした。会長としては、「コンペを利用するところまでやってくれるの！」等のインパクトが与えられるような体裁にしたいとのことであったと報告された。

(意見等)

- ・利用者に協力を頂き、座談会等が実施できれば、その内容を入れるのも良いのでは。
- ・訪問インタビューを実施し、内容を入れてはどうか。
- ・目的（営業用、会員用）が明確でないと思われるので、確認したい。
- ・会長の考えを直接お聞きしたいので、次回の委員会へ会長に出席いただくようお願いすることとした。

(4) 「住・緑・家」委員候補者の推薦依頼について

- ・推薦依頼文書の修正案を配布し、説明。

(意見等)

- ・尚、過去住・緑・家コンペへ参加された支部所属設計事務所の代表者様へは、委員会から個別に推薦の案内をさせていただきますので、ご了承下さい。は、以下へ変更した方が良い。
→ なお、過去に「住・緑・家」コンペへ参加された支部所属設計事務所の代表者様などに対して、委員会から個別に推薦の案内をさせて頂くことと致しますので、ご了承下さい
- ・修正資料のデータを渡邊委員長より送付し、意見等を募集することとした。

(5) 令和4年度・事業計画案および予算要求案の策定について

①事業計画スケジュール案について説明

- ・委員会開催は、2ヶ月に1回実施予定。内、2回（6月、12月）を参集。
- ・コンペ実施（千草台自治会館）
- ・見学会実施（3月北八朔自治会館、2月頃森崎リアンシティ自治会館）
構造（上棟）の見学会については、県産材の利用をしていたことから実施していた。今後は、特殊な工法等があれば実施を検討する。
竣工見学会については、自治会が主催して実施する見学会に合わせて実施することを基本とした。
- ・勉強会実施、内容は「コンペに勝つ方法」等で1月に実施する予定で検討する。
また、講師打診は早めに行う。
- ・作品集の作成、2月の委員会にて会長から直接、方向性、内容等を確認し、進める。
- ・役所訪問、担当者も変更（異動）となるが多いため、5月より実施する。また、担当市町村については、再確認を行う。

②予算案について説明

<収入の部> 合計 925,000 円

- ①コンペ申込 110,000 円（自治・町内会館 1件）
110,000 円（住宅 1件）

- ②コンペエントリー費 11,000 円×18 事務所=198,000 円（自治・町内会館）
11,000 円×128 事務所=132,000 円（住宅）

③選定事務所 紹介手数料 200,000 円（自治・町内会館）
160,000 円（住宅）

④勉強会参加費 1,000 円×15 名＝15,000 円

<支出の部> 合計 789,000 円

①コンペ講評

- 1) 講評委員会 6,000 円×5 名＝30,000 円
- 2) 住・緑・家委員立会い費 11,000 円×5 名＝55,000 円（2 人×1 回＋3 人×1 回）

②コンペ運営費用

- 1) 事前説明 8,000 円×4 名＝32,000 円（2 人×2 回）
- 2) ヒアリング等 36,000 円×4 名＝144,000 円
- 3) 一次審査立会い 14,000 円×4 名＝56,000 円
- 4) 二次審査立会い 20,000 円×4 名＝80,000 円

③勉強会

- 1) 講師報酬 12,000 円×2 名＝24,000 円（講師 2 名）

④広報活動

- 1) ホームページ管理費 8,000 円
- 2) 作品集編集費 100,000 円
- 3) 同上印刷費 160,000 円
- 4) イベント参加費 その他 100,000 円

<委員会会議費> 合計 25,400 円

①会議費 12,700 円×2 回＝25,400 円（6 月、12 月）

- ・以下を追加することとした。
- ・支出の部の、④広報活動の中に 5) 行政への営業 60,000 円を追加する。
支出合計 849,000 円
- ・委員会会議費に、②WEB 会議費 5,004 円×4 回＝20,016 円（4 月、8 月、10 月、2 月）を追加する。会議費合計 45,416 円

(6) 日事連事業 令和 4 年度単位会組織強化支援事業について

- ・議題（3）「住・緑・家」作品集の作成を事業計画として提出することを提案。

(意見等)

- ・方向性や内容が固まっていないので、次回会長の考え等をお聞きし、令和 5 年度の事業として申請することを検討することとした。

(7) その他

- ・実際の建設工事費等の情報提供を頂くよう協力依頼文書を作成する。（担当：磯部）
（金額は、その当時のものであることを説明する。）

- ・建築（本体工事費）
- ・電気
- ・設備
- ・外構

- ・設計、工事監理費

(7) 次回 第7回 運営特別委員会

- ・会長に出席いただくため、以下の日程で調整することとした。

候補日：令和4年2月7日（月）、8日（火）、9日（水） いずれも 10：00～12：00（WEB）

（※その後の調整で、令和4年2月9日（水）10：00～12：00（WEB）で確定）

2021-2022 年度 第 7 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 4 年 2 月 9 日 (水) 10:00~12:00	会 場	Web 会議 (一般社団法人神奈川県建築士事務所協会)																																	
出席者 (○)	会長 ○白井 担当副会長 ○大和田・○杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○杉浦 委 員 小幡・○新村・徳家 アドバイザー ○長谷川																																			
1. あいさつ ・大和田副会長より																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 1 2 / 9 (木) 第 6 回委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (2/9 (水) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 115</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>784</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>310</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>238</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>531</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>973</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>248</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 627</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>915</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (2/9 (水) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	784	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	310	④	三井杉田台自治会館	238	⑤	東急白根自治会館	531	⑥	中里町友会館	973	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	248	⑧	新沢睦町町内会館	1, 627	⑨	大豆戸町内会館	915
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (2/9 (水) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	784																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	310																																		
④	三井杉田台自治会館	238																																		
⑤	東急白根自治会館	531																																		
⑥	中里町友会館	973																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	248																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 627																																		
⑨	大豆戸町内会館	915																																		
※1/19 横浜市建築局長 鈴木様、建築企画課 益田様へお渡し。																																				
(3) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・現在施工者による相見積もり中。もともとたいへん厳しい予算のところ、ウッドショックその他の物価高騰の影響を受けないわけがなく、見積が上がってからの調整難航は必至と思われます。との報告あり。																																				
(4) 横浜市緑区北八朔自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・自治会の都合により前倒しとなった。 2 月 2 7 日 (日) 10~12 時 竣工見学会実施予定。案内案参照。 企画書を総財務委員長へ提出した所、当委員会の今年度の収支を確認したい旨の依頼があり、収支内容を画面共有し確認。北八朔自治会館の手数料収入と横浜市への営業活動費 (渡邊委員長、梅澤副委員長が実施) を追加し、提出することとした。(渡邊委員長、梅澤副委員長より費用の請求を頂くこととした。) 前回の構造見学会でも収入がなく、支出のみで、参加者が 3 人であったため、総財務委員会より注意 (中止の選択肢もあったのでは) があったので、現在の状況を確認したいとのことだと思います。																																				
(質疑)																																				
・参加者が少ないから見学会は中止にする。その都度検討して中止する、開催するとの考えについて 見学会の開催について、収支がマイナスもの等は実施しない方が良くとの意見もあるが、副会長はどうお考えでしょうか。																																				
→ 何のために見学会を開催するのが重要。周知期間が短いから参加者が少ない等とは関係ない。事業、目的がしっかりしていれば良い。マイナスの収支でも告知するために開催しているので、開催すべきものであると考える。個々の見学会で判断するものではない。 参加者が少なくても、参加者のため (営業につながる等) になっていると思うので実施すべき。独立採算性はなじまない。 ブロック支部委員会では、新規開設「建築士事務所」講習会開催し、入会へつながっているが、申込者が少ないときもある。「住・緑・家」は事業、目的がしっかりしているので、問題ない。																																				

- ・段取りを早く行うことを意識し、なるべく多くの方に参加いただけるようにすることは大事である。そのため、会報誌1月号にも記事掲載し、PRしている。また、竣工見学会の記事も会報誌へ掲載して頂く予定。
- ・当日の運営：渡邊委員長、杉浦副委員長、長谷川アドバイザー、磯部を予定。
- ・コンペの申込み頂いている「千草台自治会」の方も参加予定。

3. 議題

(1) 横浜市青葉区千草台自治会館 デザインコンペティション経過報告（メイン担当：杉浦副委員長）

① 1月25日（火）第4回訪問 議事録の確認

- ・杉浦副委員長より経緯を含めて説明。
7/13に最後の打合せを実施して以来の訪問打合せ。
「住・緑・家」コンペ実施について、7月の補助金申請に間に合わせるには、3月初旬からコンペを開始する必要があると12月に会長へお伝えした所、役員会を早急に開催するとの連絡があり、1/25の訪問となった。
自治会長は実施に前向きであったが、他の役員からは時期尚早であるとの意見もあった。
「住・緑・家」コンペの申込はしているが、実施については意見がまとまっていない状況であった。
1/25の打合せの最後では、コンペ実施となったが、それまでは意見が紛糾していた。
要望書の提出と説明があったが、その際、自分たちの要望が尊重されないようなことを懸念されていた。そのため、プランを選ぶのではなく、設計者を決めるコンペであることを説明し、プランに関しても決めた設計者と作っていくことであると説明し、説得した。
自治会副会長より12月に建て替えに関しての依然として反対意見があるとのことから、耐震診断をした方が良いとの話になり、診断した結果、強度不足であることが判明した。そのため、建て替えについては、合意を得られたと理解している。
- ・自治会のコンペ実施の意思が固まったので、実施することが確認された。

②委員会内 同自治会館コンペティション参加予定者の事前確認

- ・本日会議に出席できない方にも参加意向を確認し、参加しないとの回答。
会議出席者にも参加意向を確認し、コンペ参加予定の委員はいないことが確認された。

③募集要項（案）の内容確認（配布は抜粋）

- ・募集要項（案）を画面共有し、杉浦副委員長が読み上げ説明。

<修正点等> ・「住・緑・家」運営専門委員 を 「住・緑・家」運営特別委員へ修正。

<意見等>

- ・「建設実行委員」が一次審査を行いとあるが、どこの組織のものなのかが良く分からなかったとのことで、自治会内で組織するものであれば、建築主に記載したいとの要望があった。要項だけを見ると「建設実行委員」は神事協の組織であるのか、自治会の組織であるかが文書だけでは不明。そのため、「建設実行委員」の説明をどこかに入れた方が良いと思うが。ただし、「建設実行委員」の名称については変える必要はないと思う。
- 定義を決めているであって、大元の表現を変更する必要な無いと考える。変更することにより、他の書類等への影響が懸念される。
- 今回は要望通りで良いのでは。本来は変える必要な無いと考える。
- ・建築主（建設実行委員会）となっていることについては、どうでしょうか。
- 自治会を定義しているので、タイトルまで変える必要はない。

- そのような記載では、自治会が建築主なのか、建設実行委員会が建築主なのか、との疑義が発生する可能性があるため、建築主は、自治会。建設実行委員会のすぐ下に建設実行委員会は千草台自治会内に組織されたものと説明書きすれば良いのでは。現状では、建築主が建設実行委員会となってしまう。
- 3. に建設実行委員会の説明を記載すれば、分かりやすい。
- 自治会の方へ良く説明すれば良いのではと思う。
- 再度、委員長とも相談し、検討することとした。

- ・総事業費（5,400 万円）について
- その他必要なものには、何が含まれていますか。建築に関するもののみか、登記費用等も含まれるのか。含まれるのであれば、（登記など）と記載する方が良いのか、それは総事業費から外して頂けるのか。そうであれば、上記内容を網羅し、総事業費に含むとするのか。建築に関するもの以外を算出し、予め減額する方法か。
- 備品にはカーテン、ブラインドも入っているのか。また、テーブル、イス、テレビ等はグレードによって金額が変わるので、外した方が良い。設計者が決めるのではなく、自治会が購入した方が良い。登記も外す。設計する方もきついと思う。例えば、400 万円を備品代等として建築事業費を 5,000 万へ減額する方が良い。（登記も別）
- 経験上、本体工事とその他備品は、別にした方が良い。備品についてのアドバイスはする。クレームにもつながってしまう可能性があるので、リスク回避になる。建物本体工事費で〇〇万円等が良い。

- ・地盤調査費と地盤改良についての扱いをどうするか。（予算に含めた方が良いのか）
地盤改良が必要かどうかは、地盤調査をしないと分からない。
- 地盤調査の結果、杭が必要等、通常の改良工事ではない場合など条件によるため、予算に入れるのは難しいと思われる。ただ、別予算としてしまうと建物本体工事費が減ってしまうので。建物荷重が分かってからでないと改良工事費も算出できないため、予算に含めるのは無理なので、そのようなことを自治会へ分かりやすく説明し、理解頂く方が良い。予算に含めたら、応募者も少なくなってしまう可能性もある。
- 地盤改良、備品、その他必要なものを除いた予算で、総事業費 5,000 万というような形が妥当ですか。「その他必要なもの」には、何が入るのかを質問されても困るので削除した方が良いと思う。

- ・「その他必要なもの」は、自治会へ要項を確認頂く時に大まかに内容と費用をした方が良いか。
- 登記代等だと思うが、大体この程度かかると説明した方が良い。それによって予算も変わるかもしれないので。
- 大変だと思うので、戸建て住宅が多い地域であれば、ご自身が経験した諸費用の算出について、自治会へ投げかけて意見を聞いてみる。結果何%くらい必要だった等の情報が出てくると思うので、それを吸い上げて自治会が判断する方が良い。委員会で出すことはできるが、自治会の考え方にもよるため、クレームにつながる可能性もあるので、避けた方が良いのでは。参考までに北八朔自治会館コンペでは、事前に登記は、金額も不明なため別として下さいとお願いした。具体的に金額を示し必要な無いと思われる。

- ・測量費の取扱いについて
- 北八朔自治会館コンペでは別にして頂いた。自治会で実施頂くようにお願いした。（地目も複雑であったため）
- 自治会としてはワンストップで「住・緑・家」コンペで対応頂きたいと思っているが、通常業務でも、測量図があつての設計行為であると建設業界の事情を説明し、別途として頂いた方が良い。

- ・コンペを開催するといま議論した内容、建設費はどのくらいか等が質疑で出てくると思われ、開示しないといけないので、次回自治会へ提案する時にコンペ運営上、この方が望ましいと伝えられれば。
- ・除外するものを記載することとした。（地盤改良、備品、登記費、測量）

- ・コンペ全体のスケジュール（案）について
登録開始：令和 4 年 3 月 2 日（水）
登録締切：令和 4 年 3 月 10 日（木）
質疑受付：令和 4 年 3 月 24 日（木）10：00～16：00 迄
質疑回答：令和 4 年 3 月 30 日（水）

提出締切：令和４年５月６日（金）１７：００ 必着（郵送等の場合は、１６：００ 必着）

※ 講評委員会：令和４年５月９日～１３日の間で実施。

一次審査：令和４年５月１４日（土）１０：００～

選考通知：令和４年５月２０日（金）予定

二次審査：令和４年５月２８日（土）１０：００～

設計者選定：令和４年６月１日（水）予定

※補助金事前申請のため、７月に概算見積もりとプランを区の地域振興課へ申請するため、業務的にはタイトであると思われる。

- ・講評委員会の評価基準（評価項目）については、途中まで議論したが、実際の物件が出た段階で検討するとなっていたので、次回委員会でフォーマットの再検討が必要。
- ・要項については、修正した案を自治会に確認して頂く。
- ・提供資料である、図面関係、写真、配置図（三斜の資料を参考にアップする。）は、委員長が用意することとした。

要項（案）の内容については、以上。

- ・事前告知について（登録締切が３月１０日であるため）
告知方法は、会報誌、神事協メール等の利が考えられる。
直前の連絡だと見忘れてしまったりする可能性もあるため、事前にお知らせし、準備してもらうことも出来るので、実施した方が良い。
→ 告知の際には全体スケジュールもお知らせした方が応募者も予定が組みやすいと思う。
告知については、なるべく早く行う方が良い。
- ・まずは予算とスケジュールを自治会へ確認し、承認を取ってから実施する方が良い。
→ スケジュールは大丈夫だが、予算については時間が掛かると思われるので、先にスケジュールを確認後に実施することとした。
- ・応募者が少なかった場合（３事務所に満たなかった場合）の対応（フォローの方法）について
以前少なかった時には、１０事務所くらいの応募になるよう動いたことがある。現状この予算（建築資材の値上がり）では難しいのではと考えるが、フォロー体制等はどうしますか。
→ ５,０００万円の予算では厳しいとのことですか。昨年、実施はしなかったが補助金申請のための資料（プランと見積もり）を当委員会で作成したが、そのプランの坪数が５０坪で、８０万/坪で４,０００万円とした。２階の面積が少ないとの話があり、予算を増額してでも広くしたいとの話もあった。予算が厳しくてプランが立たないようなものではないと考えている。
- ・募集要項案を事務局より委員の皆様へ送付し、確認等を頂くこととした。

（２）「住・緑・家」作品集の編集について

- ・渡邊委員長よりイメージ案を提出。
１１月時点の話では、会長の構想は「え、こんなに「住・緑・家」はやってくるのか？」しかも、１１万円だと驚きを与えるようなものとした。とのことでしたので、１２月の委員会で議論をしたが、営業的ツール（パンフレット）は既にあり、そのパンフを行政へ訪問した際に配布し、タイミングが合えば自治会等へ行政より紹介して頂き、申込に繋がっている状況である。そのため、これを誰を対象に作成するのか等の疑問があったため、会長に出席を頂きました。
会長より改めて意向等をお話し頂き、意見交換したい。

（会長）・立ち上げに携わっているが、「住・緑・家」コンペをもう少し広めていきたい。事務所協会の活動の内でも大変ユニークなものであると思っている。審査もやっつけて感じたことは、良い作品が多いので、全てでは無くてもＰＲしたい。営業のツールの一つとして、プロセスが分かるようなものが良い。応募が１８点あって、二次審査に５点選出され、プレゼンを経て自治会へのアドバイスもし、当選案になった等。
どのような流れで当選案までに至ったのか。

全作品を出すのではなく、例えば、二次審査まで進んだ作品（なんとなく提出されたものが確認できる大きさで）までを掲載する等。中身のまとめ方等については、委員会にお任せします。

携わった皆さんのエネルギーが外に見えていないのはもったいない。

出来た作品（完成写真等）は、施主が満足すれば良いので、必要ないと思うが、プロセスがとても大事であると思うし、これから応募したい方への後押しとなるような、分かりやすいもの。ビジュアルで見せられないか。ただし、全作品でなくても良い。他のツールと併せて活用できるものを考えていた。

応募した方にも励みになると思うので。

（委員長）・プロセスが分かるものというのは、A4版でプロセスが分かるパンフレットは作成しているが。

（会長）→ 全体を説明する上では必要だと思うし、良いと思う。

事例として、このような感じになりますよ。的なものを一緒に説明できるもの。このような経緯で最終的に選定案になりました。みたいなもの。驚き、関心させられるもの。ダイレクトに伝えられるもの。

作成頂いた作品集はそれで良いが、中身が見えない。竣工写真は少なくとも良いので、時間を掛けて作られた応募作品をメインにして頂ければ。これは、自治会へのPRだけでなく、新入会員へこんなシステムがあり、こんなに作品が出てますなどのPRも出来るし、参加したいと思って頂ける。

（委員長）・全体のスキームにプラスする、プロセスが具体的に分かるようなツール。事例をもとに作成。

北八朔自治会館の経緯は、緑区役所の紹介（区へ営業を実施していたため）で事務局に問合せがあり、自分と長谷川副委員長で訪問。相談内容は、建物（築50年程度）の老朽化、地盤も悪く、床が傾いているので建て直したい。

（会長）→ そのような細かい、個別のプロセスではない。一般的なプロセスで良い。

川崎市でも自治会館の耐震診断や補強設計等を実施している。かなり古くて補強か建て替えかで迷っている自治会があり、補強としたが、自治会の正副会長の中で補助金申請が面倒くさいとの話になったので、その時に資料提供できれば、このような事をやって頂けるようですよ。みたいなことで役員会でも話して頂けると思う。こちらが説明しなくても独り歩きしてもらえそうなものがあれば。

（長谷川アド）・会長の目指している所、イメージはつかめたが、委員会で整理するのが大変だと思う。

伝えたいこと、表現したいことは見えてきたので、委員会で検討し、案を作成した際にはご意見を頂きたい。

（杉本副会長）・「住・緑・家」は、外への営業（発注者側 自治会、行政等）、内への営業（会員への紹介等）が必要。今回は行政にも「住・緑・家」の内容が分かるA4チラシを作成した。それに付随する作品集もある。

作品集としては、コンペに参加していれば、他の方のコンペ案も気になるし、見たいと思う。兼用で使えるようにするのか、発注者側へさらに興味を持って頂く内容にするのか、どうお考えでしょうか。

（会長）・コンペ案を全て出す必要はない。二次審査に残ったものまでで良い。最初は17点出たが、このような形で絞っていったと内容が分かれば良いと思う。ホームページでは全ての作品が見れるが、紙ベースで出来れば。詳細な説明をしなくても、持ち帰って発注者側で理解頂けるようなもの。素人にもわかるもの、伝えられるものが良いと思う。委員会の皆様でご検討頂ければと思います。

（委員長）→ 紙ベースで、紙が営業する。見るだけでだいぶ理解が進むくらい分かりやすいものがあると良いとのことでしょうか。

（会長）→ プロセス（全体の流れは）事務的に必要だが、ビジュアル的に「こんなことをお願い」したら「このようになる」みたいなものが発注者側が理解できるもの、皆さんの費やしたエネルギーの片鱗が表現できれば良いと思う。

○委員長でタタキ台を作成し、次回の議案とすることとした。

<会長からのお願い>

- ・日事連の令和4年度単位会組織強化支援事業申請について、「住・緑・家」運営特別委員会でも検討頂きたい。
(2/17が申請書提出締切)

→ 前回の委員会では、申請をやめたが、どうでしょうか。
→ 「住・緑・家」コンペ自体が全国の単位会でも例のない取組むとなるので、ポイントは高い。
新たな仕事を増やすことなく、現在の取組み内容をエントリーしてはどうか。
→ 前回のものは作品集の編集となっているが、内容をより一層「住・緑・家」を理解頂くためのもの等
中身は後からでも良いので、お題目があれば。

- ・委員長が申請書（案）を作成し、委員の皆様を確認を頂くこととした。

(3) 「住・緑・家」活用 自治会館・町内会館建設工事費についての協力依頼について

- ・資料内容を確認。そんなに急ぐ案件ではないと思う。ご意見等があればお願いします。
問題がなければ事務局より依頼配信することとしたい。
締切は特に決めていないが、実施時期はいつ頃がよろしいですか。

- ・建設費を公表するような形になるため、自治会の了承が必要では。

→ 公表となるため、「自治会の了解を得た上で」を加筆する。

- ・アンケートの使い道をどうするか、公表するためのまとめ方等を先に決めた方が良い。

10年前の案件のデータをとって、その時の単価と現在の単価は、どうなのか。

各工事の割合(%)が出て、現況の単価を反映するとどうなるのか的なバックデータとしてはアンケートであれば価値があると思う。ただ集めて、どうするのかは後回しではなく、最終的な形を考え、実施時期も含めた検討が必要だと思う。

→ 新規案件がきた時に参考を示すバックデータとして活用したい。古い案件については、単価が上がっている参考にならないかもしれない。実施する場合、直近5年くらいか。物件としては少ない。

→ 工事費の割合については、参考になるし、バックデータとして把握しておく。委員会が何も知らない状況は良くないのでは。いつ活用できるかについては、現状は自治会から聞かれないと活用はしないが、バックデータとしておけば、全てを%で作っておくとか、時代の流れに応じて工事費に差異が出てきていることも示せると思う。

- ・対象はどうしますか

→ 自治会館の各工事の割合(%)の平均を出すことはすごく価値があるので、全ての物件を対象とする。
概算工事費については、直近の方が良いのではと思う。物件によりアンケートの内容を変えても

- ・対象事務所へは、メールを送付後に電話で主旨と内容（補足説明）をお話し、理解頂くようフォローする。

- ・修正したものを送付し、委員の皆様を確認を頂くこととした。

(4) その他

- ・令和4年度のスケジュール（案）を配布。

(5) 次回 第8回 運営特別委員会

令和4年3月30日（水）10:00～12:00（WEB）

2021-2022 年度 第 8 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 4 年 3 月 3 0 日 (水)	会 場	Web 会議 (一般社団法人神奈川県建築士事務所協会)																																	
出席者 (○)	担当副会長 ○大和田・○杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○杉浦 委 員 小幡・○新村・○徳家 アドバイザー ○長谷川																																			
1. あいさつ ・大和田副会長より																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 2/9 (水) 第 7 回委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (3/30 (水) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 115</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>784</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>310</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>238</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>531</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>973</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>248</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 627</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>915</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (3/30 (水) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	784	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	310	④	三井杉田台自治会館	238	⑤	東急白根自治会館	531	⑥	中里町友会館	973	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	248	⑧	新沢睦町町内会館	1, 627	⑨	大豆戸町内会館	915
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (3/30 (水) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	784																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	310																																		
④	三井杉田台自治会館	238																																		
⑤	東急白根自治会館	531																																		
⑥	中里町友会館	973																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	248																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 627																																		
⑨	大豆戸町内会館	915																																		
※ 2/27 北八朔自治会長へ自治会館にて住宅版パンフレットを置いて頂くようお願いした。																																				
(3) 東浦賀和光自治会館コンペ経過報告 (3/15 全農かながわ一級建築士事務所 白石様)																																				
・現状、動きはない。(設計費も安価なため、積極的には動いていない。) ・当初より予算が厳しいとの話があり、確保できていない状況。 また、土地を変更するとの話もあったが、現状は不明。 ・当初の自治会長も体調不良のため、変更となってしまっている。 ・協会からも問い合わせ頂けないか。 → 応募要項 (主催者の免責) にも記載のある通り、建築士事務所選定後は関与出来ないことを改めて伝えることとした。																																				
(4) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・横須賀支部所属の工務店 3 社へ見積もりを依頼し、1 社辞退、1 社は金額が合わなかったが、施工会社が決定した。そのため、工事請負契約を進める予定。また、建設委員との関係性も良い状態であることが報告された。																																				
(5) 横浜市北八朔自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・2/27 竣工見学会の実施報告がされた。併せて会報誌の記事 (委員会活動報告) について確認された。																																				
(6) 横浜市千草台自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・2021 年度分の費用精算 (コンペ説明とヒアリングまで) について、確認された。 担当者の渡邊委員長と杉浦副委員長へ、近日中にお支払いすることとした。																																				
(7) 2021 年度営業費用精算について																																				
・渡邊委員長と梅澤副委員長が横浜市へ、長谷川アドバイザーが平塚市へ実施したことを確認。																																				

近日中に交通費をお支払いすることとした。

(8) 日事連事業 令和4年度単位会組織強化支援事業への申請報告（採択結果5月予定）

- ・白井会長のアドバイスもあり、一部内容を修正したことを説明し、日事連へ申請したことを報告。

(9) 「住・緑・家」委員候補者の推薦依頼について（4/12 支部長会にて）

- ・支部長へは大和田副会長より説明し、依頼して頂くこととした。
前回も推薦が無かったので、現状を理事会で訴えること、一本釣りも視野に入れた方が良い。
- ・一本釣りの方法について
過去の応募者（選定された事務所を含めて）へ案内をだして反応を見ては。
新たな方向性も視野に、支部長から情報提供（こんな人いるよ的な）を頂き、委員会でアプローチしていく方法も良いのでは。
- ・委員会の運営に携わることで、得られるものもある。また、担当で無ければ、コンペにも参加できることを説明する。
- ・（仮称）会員サポートセンターの設置を業務支援委員会が中心で動いているので、「住・緑・家」のアピール方法も検討しては。また、各委員会がどうしたいか、スタッフの問題も含めてアピールしていった方が良い。
- ・コンテンツの一つとして、見学会の動画を配信することも良いのでは。
次年度は、見学会の様子などを動画にして配信する試みをしてはどうか。神事協全体のPRにもつながる。ただし、撮影のルールや施主の許可も含めて根回しは必要である。
森崎リアンシティ自治会館竣工見学会から実施出来るか検討していく。
（設計者の負担とならないような工夫等も必要。事務局が撮影を担当することも可能。）
- ・機会があるごとにデータを保存していくことで、アーカイブ資料になる。また、興味がある方は見る。
- ・渡邊委員長よりパワーポイント資料を送付頂き、回答締切を5月13日とした。
- ・過去にコンペに参加された事務所へ依頼文書を送付する。依頼文書については、渡邊委員長が案を作成し、メールでやり取りを行うこととした。

3. 議題

(1) 横浜市千草台自治会館 デザインコンペティション関係

- ・次回からは測量は別途とする。施主にも予め説明する。

①質疑応答について

- ・質疑回答（案）を杉浦副委員長より説明。一部修正があるため、修正したものをメール送付するので、確認頂くこととした。確認後にホームページへ掲載することとした。

②講評委員会について（委員選定および依頼）

- ・5名とし、当会からは会長と「住・緑・家」担当副会長（2名）とし、外部からは（一財）神奈川県建築安全と（公社）かながわ住まいまちづくり協会へ打診することとした。
- ・一次選考が5月14日のため、開催日時は、5月10日から5月12日で調整することとした。

(2) 「住・緑・家」作品集の編集について → 次回へ

(3) 「住・緑・家」活用 自治会館・町内会館建設工事費についての協力依頼について

- ・渡邊委員長より依頼文書（案）を説明。
委員の依頼も含めて、実施していくこととした。

(4) その他

- ・行政（役所）への営業について

依頼文書と共に申込金額に税込み金額を記載（シール）したパンフレットを使用する。

（５）次回 第９回 運営特別委員会

令和４年６月１５日（水）１５：００～１７：００ 神事協会議室にて参集で実施。

2021-2022 年度 第 9 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 4 年 6 月 1 5 日 (水)	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室																																	
出席者 (○)	担当副会長 大和田・○杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○杉浦 委 員 小幡・○新村・○徳家・○黒岩・○中井 アドバイザー ○長谷川																																			
1. 挨拶 ・渡邊委員長より																																				
2. 自己紹介等 (名簿配付)																																				
・横浜支部 O+Solution 黒岩 様 相模原支部 (有)北山建築設計事務所 中井 様 が新たに委員として協力頂けることとなった。																																				
・自己紹介を実施すると共に名簿の記載内容を確認した。																																				
3. 各種報告																																				
・「住・緑・家」コンペの内容を説明。																																				
(意見交換等)																																				
・住宅や自治会館だけでなく、対象用途も拡充しては。幼稚園や保育所等の民間施設も視野に入れては？																																				
・SNS を利用し、認知度をアップしては。																																				
・比較 (マッチング) サイトの作成をしてみても。例えば、作品スタイルで色分けしていく等																																				
・周知活動については、自治会連合会へも案内をしたが、それぞれの自治会長等と接点を持つのが難しい。																																				
アンテナを張って、情報を収集することが大事なので、皆さんにご協力をお願いした。																																				
(1) 前回 3/30 (水) 第 8 回委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (6/15 (水) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 115</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>754</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>290</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>238</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>531</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>973</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>248</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 627</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>915</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (6/15 (水) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	754	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	290	④	三井杉田台自治会館	238	⑤	東急白根自治会館	531	⑥	中里町友会館	973	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	248	⑧	新沢睦町町内会館	1, 627	⑨	大豆戸町内会館	915
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (6/15 (水) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	754																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	290																																		
④	三井杉田台自治会館	238																																		
⑤	東急白根自治会館	531																																		
⑥	中里町友会館	973																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	248																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 627																																		
⑨	大豆戸町内会館	915																																		
※ ②【新版】と③は、5/20 (金) 新規開設者講習会にて出席者へ配布																																				
(3) 東浦賀和光自治会館コンペ経過報告 (4/6 全農かながわ一級建築士事務所 白石様)																																				
・協会からも問い合わせ頂けないか。との問合せについて、コンペ終了物件については、関与できないことを改めて連絡。																																				
→ 3 年ほど連絡はしていない。積極的な受注は考えていないため、連絡を待つのみである。																																				
(4) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				

- ・予算の関係もあり、規模を縮小して対応せざるを得なかったことが報告された。

(5) 横浜市青葉区千草台自治会館 デザインコンペティション経過報告

① 5月11日（水）講評委員会

- ・講評委員会：協会関係者3名（会長、副会長）、外部2名（（一財）神奈川県建築安全協会、（公社）かながわ住まいまちづくり協会）の5名で組織。
- ・コンペ要項記載の評価基準に基づき講評を実施。

（ご意見等）

- ・各作品で右下の作品番号の大きさやフォントが異なるため、統一基準を設けるべき。
 - 見やすくするためにも、次回より指定することとした。
（例、右下 上へ10mm、左へ10mm フォント〇〇ゴシック 12ポイント）
- ・設計者選定後に、応募者へ全作品のPDFデータを送付し、選定された作品をみて学んで頂ければ良いのでは。
 - 提出した立場から言えば、他の作品も見てみたいと思うものだが、議論の結果、従来通り、全作品をホームページに掲載するにとどめ、メールで配信はしないこととした。

② 5月21日（土）第一次審査

- ・プロジェクターを利用して説明すると共に全てのプランを一定のルールで色分けしたゾーニング図を作成、提示して実施した。
プラン内容の理解を促す上では効果があったと思われる。
- ・6月6日（月）に二次選考者を発表することとなった。
NO. 4、NO. 5、NO. 6の3事務所が二次審査へ。

（ご意見等）

- ・具体的な審査方法を事前に理解して頂く必要がある。（住・緑・家作品集がそれを担えるか？）
- ・意見等を求めるため、事前に作品（紙ベース）を渡して、会館に掲示して頂いたこともあった。
- ・データを渡すのであれば、募集要項に入れる必要がある。
例、審査のため、公表前にコピー等で利用する可能性がありますことをご了承下さい。 など
- ・提供を受ける自治会側からも審査以外には利用しないことの誓約を頂く必要がある。
- ・主観等が入ってしまう恐れがあるため、プロジェクターは利用しなかった。
- ・作品の投影だけで、説明はせずに質問のみを受付けるべき。
説明をすると、先導的な発言や、否定的な発言が出てしまう可能性が高い。

③ 6月11日（土）第二次審査

- ・自治会からの要望により、資材高騰についての対処方法の資料を追加提出頂いた。
- ・6月16日（木）に設計者選定を公表することとした。
- ・コンペの条件では、納戸の大きさを15㎡程度としていたが、「収納をもっと大きくできないか」という質問が毎回出されていた。今回の自治会館においては、納戸をできるだけ広くとることが最重要課題であると感じた。

(6) 「住・緑・家」活用 自治会館・町内会館建設工事費についての経過報告

- ・三井杉田台自治会館、東急白根自治会館、中里町友会館については、電話でも依頼して資料の提供があった。以下の案件についても、引き続き電話で依頼する。

◎横浜市大口会館	三村邦彦建築設計事務所	三村様
◎海老名市浜田自治会館	株式会社 RAN 企画設計	新村様
◎新沢睦会・町内会館	有限会社伊藤寛アトリエ	伊藤様
◎大豆戸町内会館	〃	
◎北八朔自治会館	〃	

- ・引き続き、協力依頼をしていくこととした。

4. 議題

(1) 「住・緑・家」販促チラシ等 作成依頼について (対象物件)

◎海老名市浜田自治会館	株式会社 RAN 企画設計	新村様
◎北八朔自治会館	有限会社伊藤寛アトリエ	伊藤様
◎横浜市大口会館	三村邦彦建築設計事務所	三村様

- ・PR活動にも使用するため、協力依頼をしていくこととした。

(2) 横浜市千草台自治会館 デザインコンペティション関係

①設計者選定について

◎6月16日(木) ホームページに公表予定(選定された設計者へはメールで通知)

- コンペ参加者に事前に選定日を連絡していることを報告し、日程を確認した。
併せて選定された設計者への通知方法(メール)も確認した。

②優秀賞について

◎講評委員会で1～3位になった作品を優秀賞と呼ぶ。通常は設計者選定と同時にホームページで公表する。

- 通常通り、優秀賞をホームページに掲載することとした。
講評1位:NO. 4、講評2位:NO. 13、講評3位:NO. 5

③その他

◎全応募者へ、全応募作品をメールで配信する件(提案)について

- 通常通り、全作品をホームページに掲載するので、各自で確認頂くこととし、メール配信を実施しないこととした。

(2) 「住・緑・家」作品集の作成について(日事連・令和4年度単位会組織強化支援事業認可)

事業申請:「住・緑・家」(すみか) デザインコンペティション作品集の編集

内 容:一般消費者向けに『住・緑・家』コンペをわかりやすく、その良さが一目で分かるようなパンフレットを作成する。

予 算:総事業費30万円、支援金20万円

工 期:～令和5年3月31日までに実施報告書を提出

- ・渡邊委員長より、イメージ案(「住・緑・家」コンペのメリット等)を説明。

(3) 2021年度行政への営業(行政挨拶廻り)実施について

- ・渡邊委員長より以下の案を説明。

渡邊 : 横浜市 (北部 9 区)、川崎市 (7 区)、三浦市
 9 区 + 7 区 + 1 市 = 17 × 各 5 部 = 85 部
 梅澤 : 横浜市 (南部 9 区)、横須賀市、鎌倉市
 9 区 + 2 市 = 11 × 各 5 部 = 55 部
 新村 : 相模原市、座間市
 2 市 = 2 × 各 5 部 = 10 部
 杉浦 : 厚木市、藤沢市、茅ヶ崎市
 3 市 = 3 × 各 5 部 = 15 部
 小幡 : 大和市、海老名市、伊勢原市
 3 市 = 3 × 各 5 部 = 15 部
 徳家 : 秦野市、小田原市、南足柄市
 3 市 = 3 × 各 5 部 = 15 部
 長谷川 : 平塚市、真鶴町、湯河原町
 1 市 + 2 町 = 3 × 各 5 部 = 15 部 以上、合計 210 部

<持参物>

- ①「住・緑・家」コンペの紹介文書 (1 行政 / 1 枚 持参日記載のこと)
- ②「住・緑・家」コンペ会館版パンフレット (A3 二つ折り 1 行政 / 5 部)
- ③一般社団法人神奈川県建築士事務所協会パンフレット (三折り 1 行政 / 5 部)

- ・担当を以下の通り修正することとした。

渡邊 : 横浜市 (北部 9 区)、川崎市 (7 区)、三浦市、伊勢原市
 9 区 + 7 区 + 2 市 = 18 × 各 5 部 = 90 部
 新村 : 相模原市 (3 区)、座間市
 3 区 + 1 市 = 4 × 各 5 部 = 20 部
 小幡 : 大和市、海老名市
 2 市 = 2 × 各 5 部 = 10 部
 徳家 : 小田原市、南足柄市、真鶴町
 2 市 + 1 町 = 3 × 各 5 部 = 15 部
 長谷川 : 平塚市、秦野市、湯河原町
 2 市 + 1 町 = 3 × 各 5 部 = 15 部

- ・実施期間は、6 月から 7 月に実施することとした。また、紹介文書に実施日を記載頂くようお願いした。

(4) 神奈川県木材業協同組合連合会からの依頼について

- ・5 月 24 日に開催された「神奈川県木材業協同組合連合会 総会懇親会」へ会長代理で渡邊委員長が出席。その席のあいさつで、「4 号特例の縮小化」の話題を話した所、反響があり、県木連会長及び副会長から以前実施していた意見交換会の再開が打診された。意見交換の内容については、県木連側は、「中規模木造建築物の構造計算に関して」、「アカネ材 (虫害材) の普及方法について」、「県産木材 (杉の床材や内装材) について」および「4 号特例の縮小化等、最近の動向について」であることが報告され、内容が多岐にわたるため、当委員会のみでは対応が出来ないため、専門知識を有する木造専門委員会から協力頂く必要があることから、お願い文書を作成したことを説明。
- ・修正点等はないので、6 月 20 日に開催される木造専門委員会へ渡邊委員長が出席し、直接説明と依頼をすることとした。

(追記) 6 月 20 日 (月) の木造専門委員会へ渡邊が参加して事情を説明したところ、山中木造専門委員長が意見交換会へ参加して頂けることになった。

日 時：7月19日（火）16時～

場 所：県木連事務局

参加者：【神事協】渡邊、山中

【県木連】栗林会長、徳増副会長、他数名様

当日の検討内容については、山中木造専門委員長の方で参考資料を用意して頂けることになった。

（5）その他（今後のスケジュール確認）

- ・年間2回を参集での実施（6月、12月）
- ・行政への営業（行政挨拶廻り）実施（6月～7月）
- ・作品集等の作成対応（～2月）
- ・見学会、勉強会の実施（1月～2月予定）

（6）次回 第10回 運営特別委員会

令和4年8月22日（月）10:00～12:00（WEBにて）

2021-2022 年度 第 10 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 4 年 8 月 2 2 日 (月) 10:00～12:00	会 場	Web 会議 (一般社団法人神奈川県建築士事務所協会)																																	
出席者 (○)	担当副会長 ○大和田・○杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○杉浦 委 員 ○小幡・○新村・○徳家・○黒岩・○中井 アドバイザー ○長谷川																																			
1. あいさつ 大和田副会長より 行政へ挨拶まわりにご尽力を頂き、誠にありがとうございます。																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 6/15 (水) 第 9 回委員会 議事録の確認																																				
・住宅や自治会館だけでなく、対象用途も拡充してはとの意見があったことを等を確認。																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (8/22 (月) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 115</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>754</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>57</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>130</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>301</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>743</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>159</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 397</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>685</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (8/22 (月) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	754	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	57	④	三井杉田台自治会館	130	⑤	東急白根自治会館	301	⑥	中里町友会館	743	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	159	⑧	新沢睦町町内会館	1, 397	⑨	大豆戸町内会館	685
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (8/22 (月) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	754																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	57																																		
④	三井杉田台自治会館	130																																		
⑤	東急白根自治会館	301																																		
⑥	中里町友会館	743																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	159																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 397																																		
⑨	大豆戸町内会館	685																																		
※ 行政あいさつ活動：③～⑨を 2 3 0 部使用。③入会希望者送付：3 部																																				
(3) 東浦賀和光自治会館コンペ経過報告																																				
・報告なし。																																				
(4) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・補助金も無事交付決定され、着工したことが報告された。																																				
・竣工見学会については、1 月下旬から 2 月中旬に予定とし、次回委員会時に調整を行うこととした。																																				
(5) 横浜市青葉区千草台自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・マスプラスデザイナー一級建築士事務所 (海老名支部) で決定 (6/16 に公表)																																				
・自治会の小丸副会長より 2 回ほど連絡があったことを報告。																																				
1 回目：補助金について (設計者は市内業者で無いが、良いのか 等)																																				
→ 工事費 (設計費は除く) を補助金申請するため、施工者が市内業者であることが必要であることを説明。その後、事前の補助金申請はした模様。																																				
2 回目：施工業者の合い見積もりについて、3 社の内、神事協で 2 社紹介をして欲しい。後の 1 社は設計者から推薦頂く。																																				
・施工者の紹介については、保土ヶ谷区内の自治会より耐震工事の合い見積もり業者を会員名簿にて紹介したことを報告。どのように対応するかを検討することとした。																																				
(6) 「住・緑・家」活用 自治会館・町内会館建設工事費についての経過報告 (担当：杉浦副委員長)																																				
≪見積書徴収済案件≫																																				

◎三井杉田台自治会館	有限会社相原聰建築設計事務所	相原様
◎東急白根自治会館	株式会社ナカオアトリエ	中尾様
◎中里町友会館	〃	

《見積書徴収前案件》

◎茅ヶ崎市本宿自治会館	有限会社上原建築設計事務所	上原様
→ 連絡することとした。		

◎横浜市大口会館	三村邦彦建築設計事務所	三村様
→ 依頼済み		

◎海老名市浜田自治会館	株式会社RAN企画設計	新村様
→ 提出予定だが、工務店への確認は必要でしょうか。		
→ 内部資料のため、確認は不要と判断された。		

◎新沢睦会・町内会館	有限会社伊藤寛アトリエ	伊藤様
◎大豆戸町内会館	〃	
◎北八朔自治会館	〃	
→ 3件分を今月中に提出予定。		

(7) 「住・緑・家」販促チラシ等 作成依頼についての経過報告
(担当：杉浦副委員長)

◎海老名市浜田自治会館	株式会社RAN企画設計	新村様
→ 作成したが、ひな形通りは作成できない。(前委員の中尾様へも相談する。)		
作成した案を事務局経由で各委員へ送付し、確認することとした。		

◎北八朔自治会館	有限会社伊藤寛アトリエ	伊藤様
→ 改めて、依頼した。		

(8) 神奈川県木材業協同組合連合会との第1回意見交換 実施報告

日時：令和4年7月19日（火）16:00～

場所：神奈川県木材業協同組合連合会

出席：＜県木連＞徳増副会長（神事協会員）、土屋副会長、川口副会長
＜神事協＞渡邊「住・緑・家」運営特別委員長、山中木造専門委員長

経緯：暫く交流が途絶えていたが、木材利用等の需要も高まっていることから意見交換を再開したいとの県木連からの要望もあり、実施。

内容：①アカネ材（虫害材）の普及方法について

- ・スギノアカネトラカミキリの幼虫が木材に寄生し、食害によって木材の側面に穴や亀裂が生じた木材。見た目が悪いことから建築用木材に認証が受けられる、市場に出回りにくい。大きな構造上の断面欠損を生じているわけではないため、有効活用したいと木材生産者は考えている。三重県で実施している、アカネ材の品質認証制度等を参考に神奈川県でも策定してはとの意見も出ている。

②県産木材（杉の床材や内装材）について

- ・どこで扱っているのかや、在庫状況などがリアルタイムで確認できる等の情報があれば、選択肢も増え、流通が強化される可能性が高いとの意見を紹介。今後も検討することとなった。

③4号特例の縮小化等、最近の動向について

- ・当会では、木造専門委員会が講習等を実施し、情報を提供しているが、県木連の方は知らない情報であった。

④今後の予定について

- ・年4回程度、意見交換会を実施する予定とし、次回は10月開催。
- ・県木連の若手技術者等への講習会を実施する際には、協力をしていくこととした。

(9) 2021年度行政への営業実施 中間報告

①実施に際しての費用算定について

- ・皆様に実施頂きました内容をもとに、費用を算定しましたので、経路等を含めて内容の確認をお願いすると共に、修正等があれば事務局へ連絡することをお願いした。また、費用の支払いについては、年度末を予定していることを報告した。

②実施内容の報告

- ・各委員より実施に関する報告を頂いた。
茅ヶ崎市まちから協議会のパンフレットも配布。
- ・挨拶文書はとても説明し易い。
- ・行政担当者は、毎年変わってしまうことが多い。また、その際「住・緑・家」についての引継ぎはされていないため、挨拶回りは必要だと感じた。
- ・行政の担当者に「住・緑・家」を理解いただき、自治会等の関係者に紹介頂くことがとても大事。
- ・「住・緑・家」に対しては、積極的な行政と難色（あっせんになる等）を示す行政と温度差があった。
- ・今後は、補助金の情報も入手していきたい。
- ・高齢化により自治会存続の問題となっているとの話もあった。
- ・補助金申請は素人（自治会）では難しいので、「住・緑・家」を利用すれば、アドバイスしながら進められる等を説明した。
- ・湯河原町は、町内会はあるが、自治会はない。会館も町の所有物であり、現状は入札の指名登録者のみが対象であるが、複数の提案がでることなどのメリットを説明し、今後前向きに検討頂くようお願いした。
- ・全体的に新築は少ないが、改修（トイレのバリアフリー化など）の相談はあるとのことなので、神事協として対応していきたい。

3. 議題

(1) コンペ募集要項の一部修正について

①審査中、作品のデータを自治会館・町内会館へ提供する件

- ・千草台自治会館コンペにおいて、要望があり対応したが、今後もために募集要項の11.注意事項等の3.その他に以下の内容を追加する案を説明。

V. 審査過程の中で、建築主から各作品のPDFデータを参照したい旨の依頼があった場合、主催者は、建築主がコンペ以外の用途でPDFデータを使用しない旨の同意を得た上で、各作品のPDFデータを建築主へ提供する場合がある。

- ・「建築主がコンペ以外の用途でPDFデータを使用しない」ことを確認後に使用するイメージ。
- ・自治会から要望がある場合に、都度対応することとした。

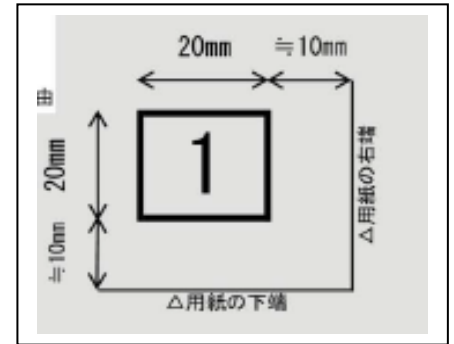
②右下の作品番号のフォント等を指定する件

- ・講評委員会時に見ずらいとの指摘があったため、募集要項の8. 応募書類の1. 応募書類の種類のVI. 受付番号を以下の内容にする案を説明。

VI. 受付番号

- ・用紙の右下に必ず記載すること
- ・事務所名は記載しないこと
- ・受付番号はA3用紙の右端および下端から概ね10mmの間隔をあけ、20mm四方の枠内にMSゴシックのフォントで記載すること
- ・文字のサイズは、右図を参考にすること。

- ・次回より修正することとした。



(2) 「住・緑・家」作品集の作成について

(日事連・令和4年度単位会組織強化支援事業認可)

- ・予算は、30万円（神事協10万円、日事連20万円）。年度末までに完成。
- ・会長より、この作品集を渡すだけで素人でも内容が理解できるものにして欲しい。
- ・渡邊委員長より提出案を説明。

表紙：外注予定としているが、たたき台の作成が必要。

目次

1. 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会（神事協）とは？

- ・現状の神事協パンフレットはあるが、専門家向けの文書となっている。
- ・建築行政以外の方、一般市民の方に分かり易いように説明する必要があるが、なかなか難しい。

建築士は、建物の設計や、工事のチェックを行うことのできる国家資格ですが、実際に建築士が業務を行う場合は、都道府県知事から認可された、「〇〇建築士事務所」に所属する必要があります。要は、建築士の資格を持っているだけでは、設計等の業務を行えないのです。

我々一般社団法人神奈川県建築士事務所協会（略して神事協しんじきょう）は、神奈川県知事から委託を受けて、県内に数ある「〇〇建築士事務所」の営業行為を認可したり、指導する役割があります。

ですから、神事協とは、「神奈川県と関わりが深い、建築士事務所の集まり、団体」とお考え下さい。

2. 「住・緑・家」（すみか）コンペとは？

住・緑・家（すみか）コンペとは、神事協で2008年から行っている、神奈川県民の皆様に向けたサービスの一つで、町内・自治会館や、個人住宅を新築する際に、建物の設計をどこに頼むかをコンペを通じてサポートします。

コンペとは、英語のコンペティション(competition)＝競争、競技、競技会のことです。つまり住・緑・家コンペとは、「複数の建築士事務所が、神奈川県民の皆様がご納得する設計プランを競い合う、設計競技大会」です。

次頁では、住・緑・家コンペは具体的にこういったメリットを神奈川県民の皆様へもたらすのか、大きく3つに分けて紹介します。

3. 「住・緑・家」コンペ導入のメリット

①町内会館・自治会館の建設で起こり得るトラブルを未然に防止する効果が期待できる

町内会館・自治会館は、実に様々な方々で構成されていますが、一般的にはトップに会長様がいて、会長様を支える役員会が存在します。

町内会館・自治会館の建設に当たっては、役員会が事業を進めるか、あるいは総会等で建設委員会（ワーキンググループ）を募って進める場合が多いでしょう。

問題は、事業を進める際、他の町内・自治会員様がその事実を知らされずに、役員会や建設委員会だけで話を進めようと、話が十分進んだ後に反対意見が続出し、場合によってはプロジェクトそのものが中断に追い込まれることもあります。これは俗にいう、「根廻し不足」が原因です。

★町内会館・自治会館の建設で起こりやすい問題★



建設・整備計画が住民に対し充分に周知されず、工事の段階で反対の意見が出る。

総会で建設・整備計画整備が決定したが、反対意見を軽視してむだかまりが生じる。

工事費を捻出するため、住民へ町会費の増額を求めたが、説明不足で拒否される。

「住・緑・家」の良い点は、実施すると町内・自治会員様への根廻しが、間接的に可能となる点です。どういことでしょうか？

例えば、役員会や建設委員会は町内会館・自治会館の建設を進める意思があっても、総会で議決を取っていないケース。この様な場合、必要に応じて「住・緑・家」のスタッフが総会で登壇し、住・緑・家コンペを行うメリットを説明します。このように、重要な段階で、我々が第三者の立場で説明することは大きな意味を持ちます。

また後で詳述しますが、住・緑・家コンペでは過去の実績として、町内・自治会館の建設には10～15件もの建築士事務所がエントリーします。これだけ多いと、間取りが似たような設計プランも出てきます。この、「似たような設計プランが出てくる」ことが非常に重要で、実際に出て来た設計プランを町内・自治会員様が念入りにチェックすると、「こういう部分はどのプランも概ね同じだが、我々が必要としているこの要素が入っているプランとなると、この数プランに絞られる。」となります。町内・自治会員様ご自身の理解が深まり、皆様でその問題点を共有できる様になると、反対意見はほとんど出なくなります。

★設計コンペ「住・緑・家」を導入した場合のメリット★



設計コンペを通じて建設・整備計画が広く周知され、工事の段階で反対の意見が出にくい。

総会後も設計コンペを通じ、反対意見を持つ住民の理解を得られやすくなる。

設計コンペで、要望を実現するためにはある程度の負担が必要になると具体的に明示可能。

②複数の設計事務所に設計プランを依頼するよりも、はるかにコスパがよい

次項の設計プランは、過去の実施した住・緑・家コンペで、最終的に勝ち残り、見事選定された(＝1等賞になった)作品です。この設計プランを作るのに、この建築士は一体、どれほどの手間暇を掛けたのでしょうか？

考えられる作業を挙げると、敷地の現地確認、法規制の調査、ご要望事項の確認、平面プランの作成、手書きによるスケッチ、建設コストの試算・・・

普通、一人の建築士が掛りきりになってこの作業を行うとすると、優に半月程度は必要とします。建築士が一日業務を行うと、概ね3～4万円と言われていきますから、仮に15日要した場合、45～60万円、平均して50万円は掛ります。

つまり、町内会館・自治会館様が独自で複数の設計事務所を10ヶ所探して個々に設計プランを依頼した場合、50万円×10 待所＝500万円という途方もないコストが掛ります。

それが住・緑・家なら、10万円＋消費税10%＝11万円(税込) のコストでできます。その差、実に約50分の1。なぜこんなに安く出来るのでしょうか？その理由は、大きくは以下の2点によります。

①神奈川県民の皆様へのサービス業務であること

②コンペへエントリーする設計者にとっては、大きな仕事を取れるチャンスであり、コストを度外視してチャレンジすること

③多くの優れた設計プランから検討できる

住・緑・家コンペでは過去の実績として、町内・自治会館の建設には10～15件もの建築士事務所がエントリーします。

それだけでなく、住・緑・家コンペでは町内・自治会員の皆様が円滑に、最良の設計プランをひとつ、お選び頂くために、以下の様なプロセスがあります。

(1) 講評委員会の開催

講評委員会とは、応募された設計プランを、審査基準に基づき、神事協の会長を含む建築士の有識者が提案内容の評価を行います。この評価結果は、町内・自治会員の皆様へお伝えします。



(2) 第一次審査及び第二次審査の開催

審査は、町内・自治会員様のお立会いで第1次(作品選考)と第2次(面接選考)の2回実施します。開催場所は、現在の町内・自治会館で実施する場合がありますが、ご希望によっては神事協の事務局(横浜市中区)で実施する場合があります。



8

4. 設計者選定コンペのプロセス

- ・現自治会館版パンフレットより引用

5. 「住・緑・家」コンペ 優秀作品

- ・作品データを掲載
- ・近々に会長と方向性等についての打合せを実施することとした。(渡邊委員長が対応)

(ご意見等)

- ・建築行政でも神事協が分からない所もある、神事協の説明を含め、分かり易いパンフの作成は急務である。広報情報委員会でも動きたい。
- ・裏表紙に絵も入れて大きく記載しては。

- ・次回までに各委員で、以下の内容を提出することとした。

①表紙デザインの提案

②内容を再度確認頂き、ご意見、ご提案をいただく。

(3) 勉強会実施案について

(担当：小幡委員、渡邊委員長がフォローアップ)

- ・内容としては、「住・緑・家」コンペで選定されるための工夫等について
- ・次回委員会時に内容も含めた企画書(案)を提出予定とした。

(4) その他

①今後のスケジュール確認

- ・会議予定、各種事業のスケジュールが確認された。
- 作品集については、2月完成を目指すこととした。

②会館版パンフレット(A3二つ折り 一部修正版)の増刷について

- ・今年度の予算執行状況等を確認。

- ・(株)プライマリアル(ネット印刷イロドリ)見積もり

【紙種】コート 110kg 【出荷日】7日後出荷 【種別】両面フルカラー
500部 11,816円、1,000部 14,163円、2,000部 20,744円

- 作成する作品集との兼ね合いもあるため、500部を増刷することとした。
行政への営業費用より支出することとした。

(5) 次回 第11回 運営特別委員会

令和4年10月17日(月) 10:00～12:00(WE Bにて)

<千草台自治会からの問合せについて>

- ・8/22 千草台自治会の小丸副会長より以下のメールが委員長宛に届いた。
8/20 建設実行委員会に於いて、マスプラスデザイン社の小池様と正式に設計契約。
工事業者の選定について、入札を12月に実施予定。(11月後半に設計の説明会を実施)
以前お願いしました工事業者(2社)の推薦をお願いしたい。後1社は小池さんに推薦して頂く予定。

→ 対応方法について検討

- ・以前1回試行した「施工者選定システム」を利用してはどうか。平成26年の様式等があるので、委員会で検討しては。(兼業会員のメリットにもつながるため)
資料をメールで送付し、意見を求めることとした。
- ・海老名の自治会で利用した。実際に工務店を訪問できたのが好評であった。また、有意義であった。

<対象用途の拡大について>

- ・当初、その他の用途も対応するよう検討していたので、今後検討していつてはどうか。
県産木材、木質化、木材利用等も含めて検討していくこととした。

2021-2022 年度 第 11 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 4 年 1 0 月 1 7 日 (月) 10:00~12:20	会 場	Web 会議 (一般社団法人神奈川県建築士事務所協会)																																	
出席者 (○)	担当副会長 ○大和田・杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○杉浦 委 員 ○小幡・○新村・徳家・○黒岩・○中井 アドバイザー ○長谷川																																			
1. あいさつ 大和田副会長より																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 8/22 (月) 第 10 回委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (10/17 (月) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 115</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>754</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>557</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>130</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>301</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>743</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>159</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 397</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>685</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (10/17 (月) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	754	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	557	④	三井杉田台自治会館	130	⑤	東急白根自治会館	301	⑥	中里町友会館	743	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	159	⑧	新沢睦町町内会館	1, 397	⑨	大豆戸町内会館	685
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (10/17 (月) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	754																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	557																																		
④	三井杉田台自治会館	130																																		
⑤	東急白根自治会館	301																																		
⑥	中里町友会館	743																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	159																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 397																																		
⑨	大豆戸町内会館	685																																		
・③会館版パンフレット (A 3 二つ折り) 500 部増刷完了 (13, 185 円 (税込))																																				
・各支部で開催される「しごと展」で配布のお願いをすることとした。																																				
(3) 東浦賀和光自治会館コンペ経過報告																																				
・特に動きはなし																																				
(4) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告 (以下、設計者より)																																				
・多少天候に左右されてはいますが、ほぼ予定通りに進捗しています。今後も予定通りに進めば、1 月後半には各種検査、その後引渡しの予定。 竣工見学会は、1 月後半～2 月前半のどこかで見込んでいただくのがよさそうです。 外構工事も踏まえると、2 月に入ってからの方が確実かと思います。																																				
・次回委員会 (1 2 月) で見学会開催 (案) を作成することとした。 交通の便が良くない場所であり、近隣に駐車場もないため、来場については、バスになる。そのため、バスの時間等も詳細に案内する必要がある。																																				
(5) 横浜市青葉区千草台自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・前回委員会でも報告したが「千草台自治会」より工事施工者についての相談があり、9 月 1 2 日に設計者、渡邊委員長および事務局担当磯部が自治会へ訪問。 工事施工者の選定について、以下の 3 提案をしたところ、施工者選定システムの利用を希望された。 提案 1) 設計者が 3 社を推薦する方法。 提案 2) 設計者が 1 社、神事協会員名簿から 2 社選定する方法。 提案 3) 施工者選定システムの利用する方法。 そのため、実施案内等の案を作成し、各委員へ送付し、意見を募り、ご意見を反映し、本日の資料とした。また、設計者へも確認と必要事項の記載等をお願いしているが、返答はまだないことを報告。																																				

改めて意見等を求めた。

(ご意見等)

- ・当初の予算は、5,000万円であったが、現状はどの程度になっているのか。
- ・入札なのか、見積もり合わせなのかを明確にした方がよい。
- ・入札方法が、メール、FAX、郵送となっているが、郵送のみの方が良いのでは。
→ 神事協事務局に提出頂くため、問題ないと
- ・実施設計図面で見積もりをさせるのか。
設計図書の送付は、メールを利用となっているが、本来は紙で送付するのが良い。ただし、回収が必要。
メールの場合でも、誓約書（設計図書を見積以外に使用しないこと、反社との関係が無いこと など）は必要。
- ・コストアップの場合、転嫁できるのか。自治会へ確認する必要がある。
→ 8/26 付けNHK作成資料（大和田副会長より提供）を自治会へ提供し、説明しては。
神事協からではなく、設計者が説明する方が良い。
- ・現在の選定方法では、一次審査、二次審査が必要では。また、実施した場合の選考通知の日付も記載する必要がある。
→ 技術的な担保のためにも審査が必要であると考える。
参考までに、海老名の場合、二次審査で5社を訪問し、説明等を受けた。
- ・最終の決定方法の記載が必要では。
- ・開札日の記載も必要では。
- ・工事見積書の大項目（案）について、既存建物の解体費、地盤改良費はどこにいれるのか。
→ あくまでも例であり、「建物本体」と「建物以外」を想定している。F ****工事に解体工事と地盤改良工事を入れてみては。また、漏れている項目を入れ、誰がみても同じ理解となるようにする必要がある。
項目については、比較がしやすくなるので、必要。
- ・地盤改良費については、費用が大きく変わる可能性があるため、地盤調査を先行して実施出来ないか。
→ 実施設計が
どのような建物でも幅が出てしまうものなので、仕方が無いのでは。
- ・設計者が選定された理由は、大きさに比べて安価（65万円/坪）であったこと。そのため、経緯（坪単価）を知らない方が入札することとなるため、設計変更の可能性が出てしまうのでは。
→ 設計者がコンペの際に説明をしていた65万円/坪の根拠が崩れてしまうので、担保のためにも設計者から1社を推薦して頂き、入札にいれるべきである。
- ・事務手数料1%については、多すぎないか。業務量にあった手数料であるべきでは。
→ 業務量にあった手数料に変更することとした。

- ・当委員会としては、以下の考え方とした。

設計者から1社、神事協の施工者選定システムから3社の計4社から選定頂く方法が良いのでは。

- ・意見等も踏まえ、実施案内等を渡邊委員長が修正し、修正したものを各委員へ送付し、確認等をお願いする。
- ・設計者から1社推薦頂き、入札に参加頂くよう依頼する。

(6) 伊勢原市内にある自治会の方からのお問い合わせ (10/11)

- ・匿名でお願いしたいとのことで、連絡先も教えて頂けませんでした。
ホームページを見て連絡をした。自治会館を3年後くらいに建替えしたいと考えている。
建物規模は、40坪くらいで、予算は、2,000万円程度。コンペの実施は出来るのでしょうか。
→ コンペの実施は出来ると思われるが、規模の縮小等が必要となる可能性はある。
過去に実施した物件では、坪単価80～85万円程度であることを参考にお知らせした。
自治会の皆様へ「住・緑・家」コンペの説明をさせて頂きたいと提案しましたが、自治会からの指示で動いているわけではないため、今後動きがあったら連絡するとのことでした。

- ・受注につなげるため、「住・緑・家」コンペのシステムの説明だけでなく、補助金関係（市、宝くじ）の情報も提供すべき。

(7) 「住・緑・家」活用 自治会館・町内会館建設工事費についての経過報告
(担当：杉浦副委員長より)

《見積書徴収済案件》

◎三井杉田台自治会館	有限会社相原聰建築設計事務所	相原様
◎東急白根自治会館	株式会社ナカオアトリエ	中尾様
◎中里町友会館	〃	
◎海老名市浜田自治会館	株式会社RAN企画設計	新村様

《見積書徴収前案件》

◎茅ヶ崎市本宿自治会館	有限会社上原建築設計事務所	上原様 (詳細後日)
◎横浜市大口会館	三村邦彦建築設計事務所	三村様 → 10/14 改めて依頼した。
◎新沢睦会・町内会館	有限会社伊藤寛アトリエ	伊藤様 → 10/14 連絡。提出頂けるとの回答であった。
◎大豆戸町内会館	〃	
◎北八朔自治会館	〃	

(8) 「住・緑・家」販促チラシ等 作成依頼についての経過報告
(担当：杉浦副委員長より)

《作成済案件》

◎海老名市浜田自治会館	株式会社RAN企画設計	新村様
-------------	-------------	-----

・1,000部印刷することとした。(費用4,500円程度)

《作成前案件》

◎横浜市大口会館	三村邦彦建築設計事務所	三村様 → 改めて依頼する。
◎北八朔自治会館	有限会社伊藤寛アトリエ	伊藤様 → もう少し時間が掛かるとの連絡あり。

(9) 神奈川県木材業協同組合連合会との第2回意見交換会について

日 時：令和4年10月26日(水) 10:00~12:00
場 所：県木連会議室
参加予定者：(県木連) 栗林会長、徳増副会長、川口副会長、土屋副会長
(神事協) 木造専門委員会 委員長 山中
「住・緑・家」 委員長 渡邊
内容案：・最近の建築関連情勢
・エリア情報(県産材利用関係)

3. 議題

(1) 「住・緑・家」作品集の作成について
(日事連・令和4年度単位会組織強化支援事業認可)

① 8月26日 白井会長、大和田副会長との打合せ内容を報告。

①内容の詳細について、細かく指摘はしない。渡邊委員長及び運営委員に委ねる。

②A3二つ折りのA4版で印刷するため、見開いた時に両ページが同じ内容となる様にすべき。

③『3.②複数の設計事務所に設計プランを依頼するよりも、はるかにコスバがよい』から、『3.③多くの優れた設計プランから検討できる』は、項目を分けて、実際に行われたコンペを模して、例えば千草台自治会館なら12事事務所がエントリーし、講評委員会で上位3作品が選ばれたと。次の第一次審査で3プランに絞られ、第2次審査でようやく一つの設計事務所が選定されたという風な一連の流れとすべき。

②表紙について

- ・白井会長より、「表紙デザインコンペ（賞金5万円）」をしてはどうかとの提案があったことを報告。検討した結果、提案を採用させて頂くこととした。
次回委員会（12月）で作品集の内容（案）と表紙募集（案 1月から募集予定）を作成することとした。
「住・緑・家」コンペの内容をしっかりと示さないと意図していないものが応募される可能性があるので、注意が必要。

③スケジュールについて

- ・日事連からは2月末までの工期となっているが、年度内での作成を目指すこととした。

（2）勉強会実施案について

（担当：小幡委員）

①企画書（案）について

- ・平成27年に実施したものをベースに作成。1月の開催を想定。
（仮称）「住・緑・家」コンペ自治会館版講習会～「住・緑・家」コンペ必勝法を身につける～
会場想定は、神事協会議室とWEB。
主旨は、「住・緑・家」コンペで選定された事務所を講師に、より多くの会員の方にチャンスを掴んでいただくため、コンペのプレゼン方法等を学ぶ講習会とする。
講師は、3名を予定。直近で選定された事務所（マスプラスデザイン、(同)team Ae0、(有)伊藤寛アトリエ）が良いと考えている。
又は、(有)伊藤寛アトリエ+以前に選定された事務所
- ・内容としては、以下を想定。講習時間2時間。
「住・緑・家」コンペについて（特徴、実績 など）
選定事務所による体験談など
ディスカッション
- ・収支予算（2022年度計上予算）
収入 会費 1,000円×15名＝15,000円
支出 講師料 12,000円×2名＝24,000円 収支 －9,000円

実施収支案
収入 会費 2,000円×20＝40,000円
支出 講師料 12,000円×3名＝36,000円
諸雑費 4,000円×1式＝4,000円 収支 ±0円

②次第（案）について

- ・開会あいさつ
- ・当選者による体験談、竣工した自治会館の紹介1
- ・当選者による体験談、竣工した自治会館の紹介2

- ・意見交換
- ・閉会あいさつ

(ご意見等)

- ・前回は参加者が少なかった。(賛助会フェアので実施) 集客方法を検討した方が良い。
例えば、何かとタイアップするなど。
- ・「住・緑・家」コンペの認知度が低いので、告知をしていくことが必要。
- ・開催方法は、WEBとして、数回実施しては。
- ・予算については、±0 で計上すべき。

以上のことから、開催予定を2～3月とし、10月21日開催の統括委員長会に議案提出し、渡邊委員長よりアドバイスや提案等を依頼することとした。
また、結果を委員の皆様にお知らせすることとした。

(3) その他 (今後のスケジュール確認)

- ・内容を確認した。

(4) 次回 第12回 運営特別委員会

- ・12月中に参集できる日程を「調整さん」を利用して決定することとした。
事務局よりメールをするので、協力をお願いした。

2021-2022 年度 第 12 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																							
開催日時	令和 4 年 1 2 月 1 3 日 (火)	会 場	神事協会議室 および W E B																																				
出席者 (参集:○) (Web :W)	担当副会長 大和田・W杉本 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○杉浦 委 員 ○小幡・新村・W徳家・○黒岩・中井 アドバイザー W長谷川																																						
1. 挨拶 杉本副会長より																																							
2. 各種報告																																							
(1) 前回 10/17 (火) 第 11 回委員会 議事録の確認																																							
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																							
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (12/13 (火) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 115</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>754</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>557</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>130</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>301</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>743</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>159</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 397</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>685</td></tr><tr><td>⑩</td><td>浜田自治会館</td><td>1, 000</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (12/13 (火) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	754	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	557	④	三井杉田台自治会館	130	⑤	東急白根自治会館	301	⑥	中里町友会館	743	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	159	⑧	新沢睦町町内会館	1, 397	⑨	大豆戸町内会館	685	⑩	浜田自治会館	1, 000
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (12/13 (火) 現在)																																					
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 115																																					
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	754																																					
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																					
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	557																																					
④	三井杉田台自治会館	130																																					
⑤	東急白根自治会館	301																																					
⑥	中里町友会館	743																																					
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	159																																					
⑧	新沢睦町町内会館	1, 397																																					
⑨	大豆戸町内会館	685																																					
⑩	浜田自治会館	1, 000																																					
※11/7 浜田自治会館チラシ 1, 000 枚印刷 2, 750 円																																							
(3) 東浦賀和光自治会館コンペ経過報告																																							
・動きはなし。																																							
(4) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																							
・予定通り進捗、特に問題もない。1 月末に引渡予定。																																							
(5) 横浜市青葉区千草台自治会館 デザインコンペティション経過報告																																							
・11/14～11/30 募集し、1 件の募集結果となり、12/5 設計者、委員長、事務局で対応を検討し、延長募集が提案され、委員の皆様にもご意見を頂戴し、12/16 まで延長募集を実施していることを報告。 延長募集実施に当たり、応募のあった方へも事前に了承を頂いていることを併せて報告。 また、委員長と磯部にて横浜支部会員へ情報提供を実施。 募集結果については、委員の皆様にもメールにて報告することとした。																																							
・3 者応募が無かった場合の対応について 設計者より 2 者を選定頂くこととする。ただし、手数料支払いを断られた場合の対応については、コンペで 3 者以上揃わないので、コンペは不成立である。そうなった場合はコンペを中止し、申し込みのあった 1 者は設計者へ紹介する形にして、手数料支払い条件もなしにすべきだろう。																																							
・自治会はかなり期待している状況であることが報告された。(12/13 吉濱会長より委員長に連絡があり)																																							
・3 者集まらない場合、自治会への理由説明が必要では。 建材の物価高騰、ロシアのウクライナ侵攻など。また、工事金額が低くて応募できないのであれば、最終的には設計変更による建築規模の縮小化が必要になると思われる。																																							

- ・過去に設計コンペで設計者に選定された会員から施工者を紹介して頂く方法はどうか。
→ 紹介した方にも迷惑が掛かる可能性もあるので、リスクは伴う。
- ・一般公募をしては。例えば、建通新聞に掲載するなど。
→ 当会が実施するのではなく、こういう事も出来ると提案するのは良いと思う。

(反省点)

- ・設計者が横浜市の補助金要件等（横浜市内に本社を置く施工者限定等の条件）を把握していなかった。
→ 今後のコンペでは、募集要項に入れるべきだろう。

(6) 「住・緑・家」活用 自治会館・町内会館建設工事費についての経過報告（担当：杉浦副委員長）

- ・11/14 進捗状況等について問合せを実施。その結果が以下の通り報告された。

《見積書徴収前案件》

◎茅ヶ崎市本宿自治会館	有限会社上原建築設計事務所	上原様	→ 詳細は後日提出する。
◎横浜市大口会館	三村邦彦建築設計事務所	三村様	→ 提出できない。
◎新沢睦会・町内会館	有限会社伊藤寛アトリエ	伊藤様	} → 提出頂けるとのこと 再度問合せをする。
◎大豆戸町内会館	〃		
◎北八朔自治会館	〃		

(7) 「住・緑・家」販促チラシ等 作成依頼についての経過報告（担当：杉浦副委員長）

《作成前案件》

◎北八朔自治会館	有限会社伊藤寛アトリエ	伊藤様	→ 作成頂けるとのこと。
◎横浜市大口会館	三村邦彦建築設計事務所	三村様	→ 参考資料は送付した。

(8) 神奈川県木材業協同組合連合会との第2回意見交換会

日 時：令和4年10月26日（水）10：00～12：00

場 所：県木連本部

参加者：（県木連）栗林会長、徳増副会長、川口副会長、土屋副会長

（神事協）木造専門委員会 山中委員長

「住・緑・家」運営特別委員会 渡邊委員長

- ・神事協からの報告事項
（住宅・建築物の省エネ対策関係情報、4号特例縮小関連情報、横浜市省エネ住宅普及促進事業など）
- ・県木連からの報告事項
（アカネ材の普及方法、調達可能な木材の材種に関する在庫情報の提供など）
- ・今後も3か月に1回開催を予定。

(意見等)

- ・県産木材の流通については、どう考えているのか。
乾燥機とグレーディングマシンを製材工場は持つべきだが、県内では市川屋にしかない。
含水率もしっかり計測実施しているのかも疑問。
認証制度も曖昧になってしまっているのではないかな。

3. 議題

(1) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 竣工見学会について

- ・引渡し後は、日程調整が困難であると思われるので、引き渡し前の以下の日程で実施することとした。
- ・案内は、徳家委員が作成することとし、会報誌へ同封するため、12/22 までにデータ送付を頂く。
また、付近にコインパーキング等はないため、車での参加は不可とした。
渡邊委員長より北八朔自治会館等の見学会案内データを参考送付する。

日時：令和5年1月28日（土）午後

(2) 「住・緑・家」講演会実施案について ※1/25（水）賀詞交歓会前に実施（担当：小幡委員）

- ・事前打合せ：1月13日（金）14時～ 場所：伊藤寛アトリエ事務所
講師の伊藤様、渡邊委員長、小幡委員を予定
- ・小幡委員長より、次第（案）と企画書（案）を説明。
司会は、小幡委員。開会あいさつを白井会長へ依頼する。
講師は、有限会社伊藤寛アトリエの伊藤寛様とした。
閉会あいさつは、杉本副会長とした。
また、企画書を総財務委員長へ提出することとした。
- ・イーゼル6脚を使用し、パネル展示を行うこととした。
- ・過去コンペに参加した方へ、渡邊委員長と小幡委員が講演会のお誘い（電話声掛け）をすることとした。

(3) 「住・緑・家」作品集の作成について（日事連・令和4年度単位会組織強化支援事業認可）

- ・8月に委員会にて提示したものに内容を追加した原稿を渡邊委員長より説明。
配付対象は、一般の方、行政（建築職以外）の方を想定。理解しやすいように作成する。
また、文章が話し言葉となっていたりするので、よく見て欲しい。

（ご意見等）

- ・内容とタイトルがあっていないと思われるため、タイトルの見直しが必要。
- ・コンペ終了後の内容も加味しては。完成した会館チラシを添付するなど。

以上のことも踏まえ、各委員で内容を確認し、修正案、ご意見等の提出および誤字脱字の校正等を実施することとした。

修正案、ご意見等の提出期限は、令和5年1月18日（水）とした。

また、事務局内でも内容を確認し、「分かり易くなるよう」意見募集を実施することとした。

(4) 「住・緑・家」作品集の表紙コンペ募集案について

- ・渡邊委員長より原案を説明。
作品集同様に内容を確認し、修正案、ご意見等の提出をお願いした。
修正案、ご意見等の提出期限は、令和5年1月18日（水）とした。

(5) 令和5年 委員会予算案について

- ・令和5年度予算方針に基づき、予算案を作成。渡邊委員長より原案を説明。一部修正し、以下とした。
＜収入の部＞ 合計 1,095,000 円

①コンペ申込

自治・町内会館（1件）	110,000 円
住宅（1件）	110,000 円

②コンペエントリー費

自治・町内会館	11,000 円×18 事務所＝198,000 円
住宅	11,000 円×12 事務所＝132,000 円

③選定事務所 紹介手数料

森崎リアンシティ	120,000 円 (150 万×0.08)
千草台	200,000 円 (250 万×0.08)

④施工者コンペ事務手数料

千草台自治会	225,000 円 (4,500 万×0.05)
--------	--------------------------

<支出の部> 合計 804,600 円

①コンペ講評

1) 講評委員会	30,000 円 (6,000 円×5 名)
2) 「住・緑・家」委員立会い費	55,000 円 (11,000 円×5 名)

②コンペ運営費用

1) 事前説明	32,000 円 (8,000 円×4 名)
2) ヒアリング等	144,000 円 (36,000 円×4 名)
3) 一次審査立会い	56,000 円 (14,000 円×4 名)
4) 二次審査立会い	80,000 円 (20,000 円×4 名)

③勉強会（総会で実施した場合を想定）

1) 講師報酬、備品代	79,600 円
-------------	----------

④広報活動

1) ホームページ管理費（ドメイン）	8,000 円
2) 広報費（パンフ印刷等）	50,000 円
3) イベント参加費 その他	100,000 円
4) 行政への営業	60,000 円

⑤新規事業

1) 保育園コンペ立ち上げ	100,000 円
---------------	-----------

⑥見学会

1) 自治会等への御礼など	10,000 円
---------------	----------

<支出の部（（仮称）会員サポートセンター設立事業に関するもの）> 合計 250,000 円

①ホームページ改定費用	250,000 円
-------------	-----------

<委員会会議費> 合計 45,416 円

①会議費	25,400 円 (12,700 円×2 回)
②WEB会議費	20,016 円 (5,004 円×4 回)

- ・住宅の場合、進め方（スピード）の改善が必要。
- ・行政への営業については、連携するため、地元支部長へも声掛けをし実施して欲しい。
- ・修正等については、渡邊委員長へ一任した。

(5) その他（今後のスケジュールの確認）

(6) 次回 第13回 運営特別委員会（2月と4月を併せて3月に実施）

・令和5年3月15日（水）10:00～12:00 WEB会議